



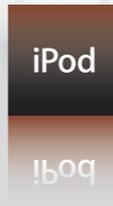
Home Projector
MG-850HD

取扱説明書

P.2



P.10



P.22



P.28



P.38



P.42



P.56



P.80



412148700

Printed in China
XXX.XX-XX(XXX)



説明書の構成と表示の意味

説明書の使い方

本機の説明書は、3種類あります。以下の順番でお読みください。

- 安全にお使いいただくために/サポートとサービスのご案内
本機を安全にお使いいただくための注意事項とサポート・サービスのご案内、トラブルチェックシートなどが記載されています。使い始める前に、必ずご覧ください。
- セットアップガイド
本機を使い始めるまでの準備、映像を投写して補正するまでの基本操作を記載しています。
- 取扱説明書(本書)
本機の操作方法全般と、環境設定メニューの使い方、困ったときの対処方法、お手入れ方法などを記載しています。

説明書の表示

安全に関する表示

取扱説明書および製品には、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、絵表示が使われています。

その表示と意味は次のとおりです。内容をよくご理解いただいた上で本文をお読みください。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

一般情報に関する表示

| | |
|--|-----------------------------------|
| 注意 | 本機の故障や損傷の原因になるおそれがある内容を記載しています。 |
| TIPS | 関連する情報や知っておくと便利な情報を記載しています。 |
|  | 関連事項や、より詳しい説明を記載しているページを示しています。 |
|  Source など | リモコン、または操作パネルのボタンを示しています。 |
| [メニュー名] | 環境設定メニューの項目を示しています。 例:[カラーモード] |

「本機」という表記について

本書中の「本機」という表記には、プロジェクター本体のほかに同梱品やオプション品も含まれる場合があります。

「iPod」という表記について

本書中の「iPod」という表記には、iPod、iPad、iPhoneが含まれます。

操作の説明について

リモコンでの操作を中心に説明しています。

目次



はじめに 2

| | |
|----------------------|---|
| 各部の説明 | 2 |
| 前面 | 2 |
| 背面 | 3 |
| 底面 | 3 |
| インターフェイス | 4 |
| 操作パネル | 5 |
| リモコン | 6 |
| 環境設定メニューの表示と操作 | 7 |
| 初期化について | 9 |

iPod

iPodを接続して使用する 10

| | |
|---------------------------------|----|
| iPod を接続する | 10 |
| iPodを接続/充電する | 11 |
| iPodを取り外す | 15 |
| コンテンツを再生する | 16 |
| iPodの「ビデオ」、「ミュージック」を再生する | 16 |
| iPodの「写真」や、その他のコンテンツを再生する | 20 |
| iPodで音楽をBGM再生する | 21 |
| 音楽のみを聴きたいときは | 21 |
| 終了のしかた | 21 |



USBメモリーやデジタルカメラを接続して写真を見る22

| | |
|------------------------|----|
| USB ストレージを接続する | 22 |
| 投写できるファイルの種類 | 23 |
| ファイル一覧画面の使い方 | 24 |
| 画像を再生する（スライドショー） | 25 |
| 投写中にできること | 26 |
| 終了のしかた..... | 26 |
| オプション設定 | 27 |



コンピューターを接続する28

| | |
|--------------------------------|----|
| USB ケーブルで接続する（USB ディスプレイ）..... | 28 |
| 動作環境..... | 28 |
| 接続のしかた..... | 30 |
| 終了のしかた..... | 31 |
| ドライバーのインストール | 32 |
| アンインストールするときは..... | 34 |
| コンピューターケーブルで接続する | 36 |
| HDMI ケーブルで接続する | 37 |



その他の機器を接続する38

| | |
|------------------|----|
| ビデオ機器を接続する | 38 |
| マイクを接続する | 41 |



映像や音を調節する42

| | |
|----------------------------|----|
| 映像を調整する | 42 |
| カラーモードを選ぶ | 42 |
| カラーモードを切り替える | 43 |
| 光量を自動調節する(オートアイリス機能) | 44 |
| 色や明るさを調整する | 45 |
| ランプの明るさを切り替える | 48 |
| 音質を調整する(サウンドモード) | 49 |
| 画面サイズを切り替える | 50 |
| 台形ゆがみを補正する | 54 |



こんなときは56

| | |
|-------------------------------|----|
| 故障かなと思ったら | 56 |
| インジケーターを確認する | 56 |
| トラブルシュート | 60 |
| 一般のトラブル | 60 |
| iPod接続時のトラブル | 63 |
| USBメモリーやデジタルカメラ接続時のトラブル | 64 |
| ビデオ機器接続時のトラブル | 66 |
| 各部の掃除 | 67 |
| エアフィルターの掃除 | 68 |
| 本機の掃除 | 70 |
| 消耗品の交換 | 71 |
| リモコンの乾電池の交換 | 71 |
| エアフィルターの交換 | 73 |

| | |
|-------------|----|
| ランプの交換..... | 76 |
|-------------|----|



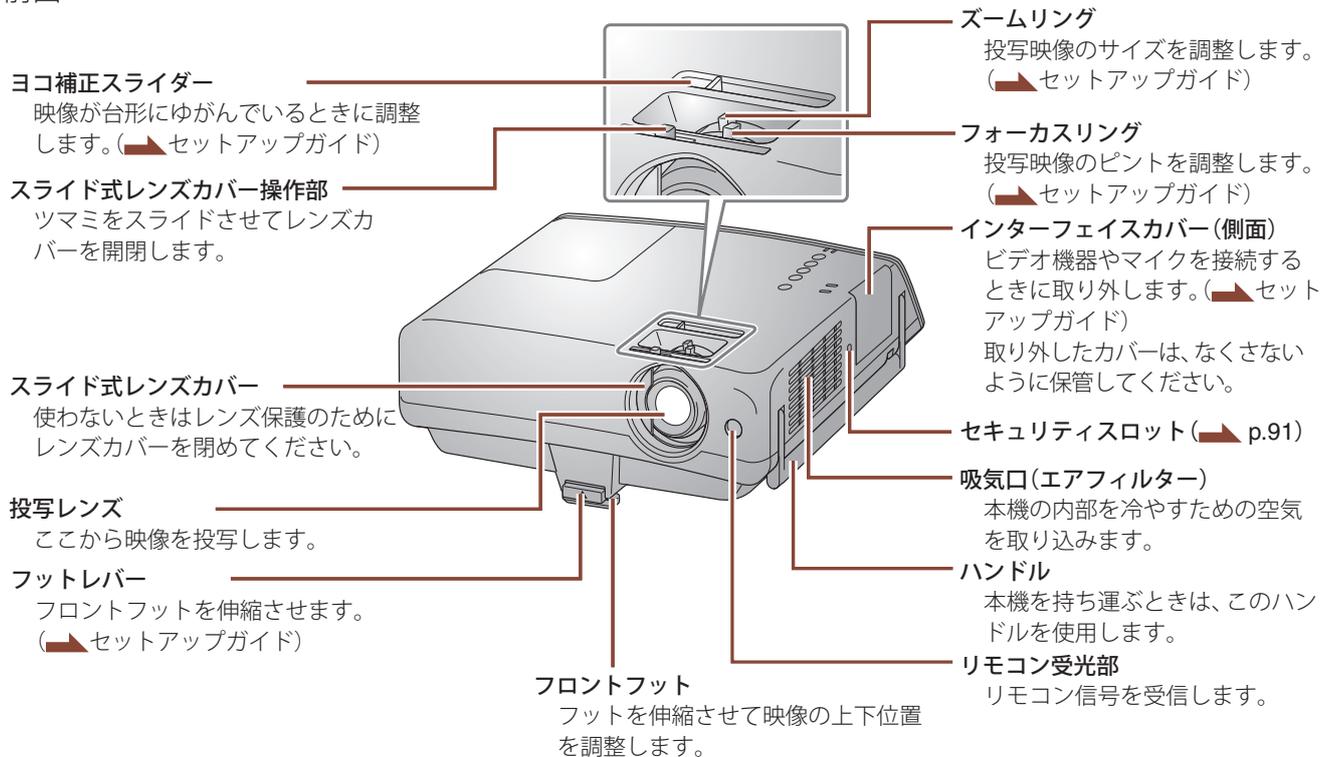
付録80

| | |
|----------------------------------|-----|
| いろいろな使い方..... | 80 |
| 投写映像と音声を一時的に消す(A/Vミュート)..... | 80 |
| 電源の切り忘れを防ぐために(スリープモード)..... | 81 |
| お子様が誤って使用しないために(チャイルドロック)..... | 81 |
| いろいろな投写方法..... | 82 |
| ユーザーロゴの登録..... | 83 |
| セキュリティー機能..... | 84 |
| 操作パネルのボタン操作を無効にする(操作ボタンロック)..... | 90 |
| 盗難防止用ロック..... | 91 |
| 環境設定メニュー一覧..... | 92 |
| オプション・消耗品一覧..... | 103 |
| 投写距離とスクリーンサイズ..... | 105 |
| 対応解像度一覧..... | 108 |
| 仕様一覧..... | 111 |
| 外形寸法図..... | 113 |
| 用語解説..... | 114 |
| 移動に関するご注意..... | 115 |
| 持ち運ぶ際のご注意..... | 115 |
| 輸送時のご注意..... | 115 |
| 一般のご注意..... | 116 |
| 索引..... | 119 |



各部の説明

前面





背面

インターフェイスカバー(背面)

コンピューターやUSBストレージを接続するときに取り外します。

(▶ セットアップガイド)

取り外したカバーは、なくさないように保管してください。

操作パネル(▶ p.5)

排気口

本機の内部を冷やした空気の吐き出し口です。

⚠ 注意

投写中は、排気口の付近に熱で変形するものや、悪影響を受けるものを置いたり、手や顔を近づけたりしないでください。

スピーカー

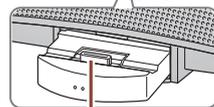
音声を出力します。

ドック

iPodを接続するときに、手前にスライドさせます。(▶ p.11)

⚠ 注意

燃えやすい物や金属類などの異物を、入れたり落とさないでください。



ドックコネクター

iPodのドックコネクターと接続します。

ランプカバー

ランプを交換するときに開けます。(▶ p.76)

電源端子

電源ケーブルを接続します。

リモコン受光部

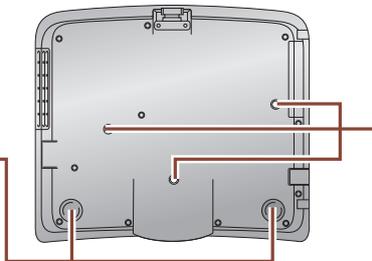
リモコン信号を受信します。

底面

リアフット

フットを伸縮させて映像の水平方向の傾きを調整します。

(▶ セットアップガイド)



天吊固定部(3箇所)

天井から吊り下げて使うとき、オプション品の天吊り金具をここに取り付けます。(▶ p.104)



インターフェイス

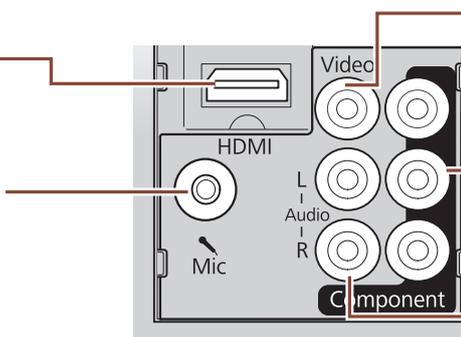
各端子の配列上、複数のケーブルを同時に接続できない場合があります。

側面

HDMI入力端子

ビデオ機器やコンピューターの
HDMI出力端子と接続します。
(▶ p.37、p.38)

マイクを接続します。
(▶ p.41)



Video入力端子

ビデオ機器の映像出力(コンポジットビデオ)端子と接続します。(▶ p.40)

Component入力端子

ビデオ機器のコンポーネント(Y/Cb/Cr
やY/Pb/Pr)出力端子と接続します。
(▶ p.39)

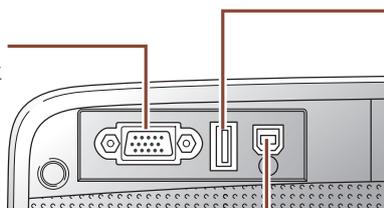
Audio入力端子

接続機器の音声出力端子と接続します。
(▶ p.36、39、40)

背面

PC入力端子

コンピューターのモニター出力端子と
接続します。(▶ p.36)



USB (TypeA) 端子

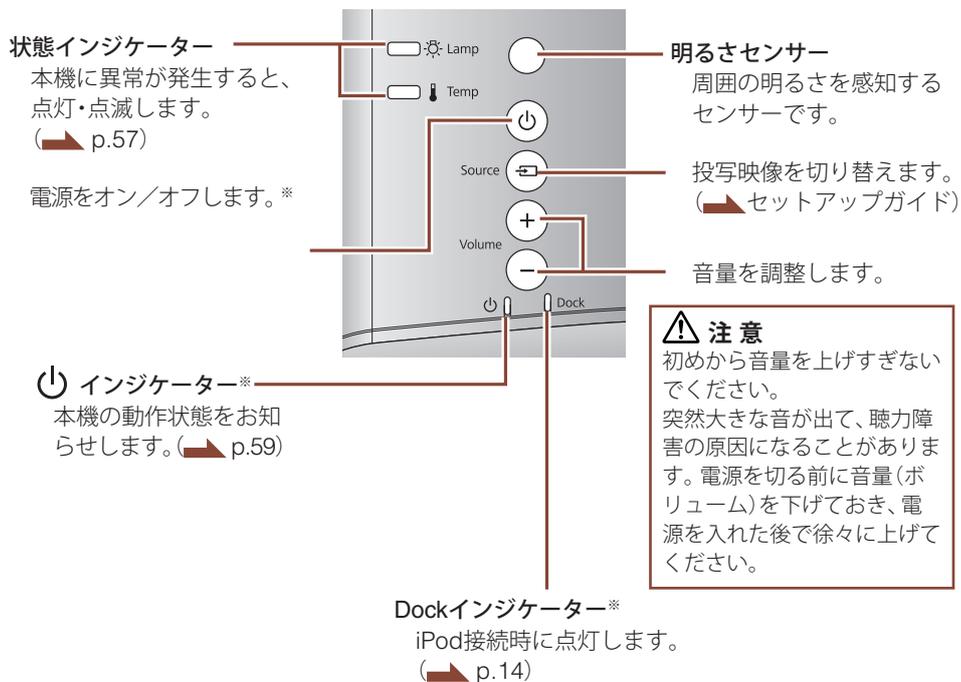
USBストレージを接続します。(▶ p.22)
オプション品の書画カメラを接続する
ときは、ここに接続します。

USB (TypeB) 端子

コンピューターのUSB端子と接続し
ます。(▶ p.30)



操作パネル



注意

電源オフ直後に電源をオンにする操作を繰り返さないでください。頻繁に電源オフ/オンを繰り返すと、ランプ寿命が短くなるおそれがあります。

TIPS

- [ダイレクトパワーオン]を[オン]にすると、電源プラグをコンセントに差し込むだけで投写を開始します。
(▶▶ [拡張設定]-[動作設定]-[ダイレクトパワーオン]p.99)
- 投写中に電源プラグをコンセントから抜いて電源を切ることもできます。
- 標高約1,500m以上で本機を使用するときは、[高地モード]を[オン]にしてください。
(▶▶ [拡張設定]-[動作設定]-[高地モード]p.100)

※[イルミネーション]を[オフ]にすると、投写中は点灯しません。
(▶▶ [拡張設定]-[動作設定]-[イルミネーション]p.100)



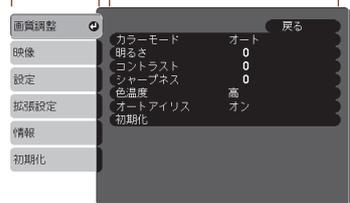
環境設定メニューの表示と操作

設定の変更や調整は、リモコンを使って環境設定メニューで行います。

1 環境設定メニューを表示する



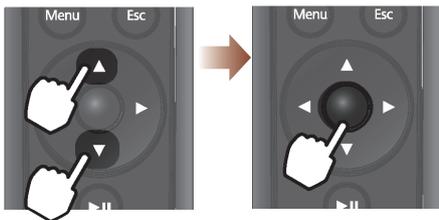
トップメニュー サブメニュー



[←]:選択 [→]:決定 [Menu]:終了

ガイド

2 トップメニューの項目を選択し、●ボタンを押す



選択

決定



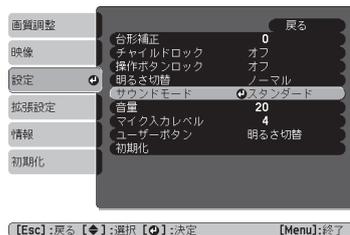
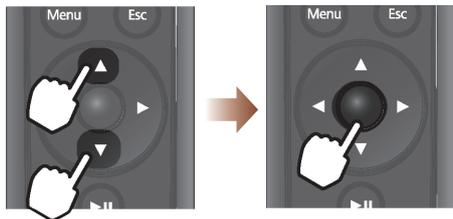
[←]:選択 [→]:決定 [Menu]:終了

TIPS

ガイドには、設定に必要なボタン操作が表示されます。

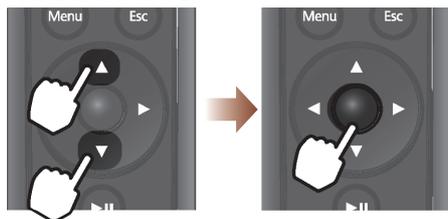


3 サブメニューの項目を選択し、●ボタンを押す



4 設定を変更する

項目を変更する場合



調整値を変更する場合





5 設定を終了する



初期化について

お買い上げ時の設定に戻すときは、初期化をします。



「実行します。よろしいですか?」が表示されるので、[はい]を選択し、●ボタンを押します。

iPodを接続する

iPodを直接つないで、映像や音声、写真を再生できます。

本機で使用できるiPodは以下のとおりです。(2011年7月現在)。最新の情報はEPSONのWebサイトをご覧ください。

<http://www.epson.jp/>



iPod nano
3rd generation (video)
4GB 8GB



iPod nano
4th generation (video)
8GB 16GB



iPod nano
5th generation (video camera)
8GB 16GB



iPod touch
1st generation
8GB 16GB 32GB



iPod touch
2nd generation
8GB 16GB 32GB



iPod touch
3rd generation
32GB 64GB



iPod touch
4th generation
8GB 32GB 64GB



iPhone
4GB 8GB 16GB



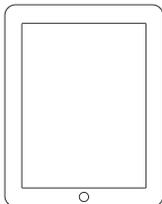
iPhone 3G
8GB 16GB



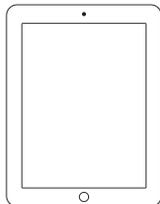
iPhone 3GS
8GB 16GB 32GB



iPhone 4
16GB 32GB



iPad
16GB 32GB 64GB



iPad 2
16GB 32GB 64GB

TIPS

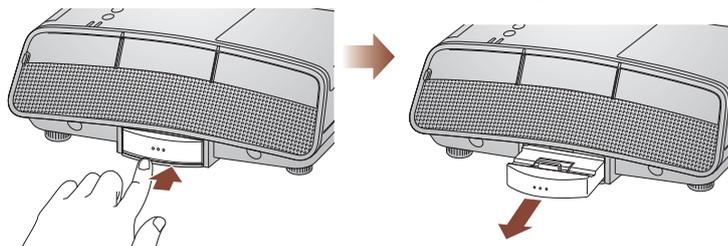
- iPodの「ユーザガイド」もあわせてご覧ください。iPodの「ユーザガイド」は、Apple社のWebサイトからダウンロードできます。
- お使いになるiPodのソフトウェアは、iTunesで最新のバージョンにアップデートしてください。
- 天吊り設置時は、iPodを本機のドックに接続して使用できません。

iPod を接続 / 充電する

iPodにカバーやケースを付けている場合は、取り外してください。

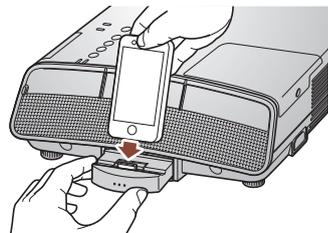
1 ドックを開く

カチッと音がするまで押すと、手前にスライドします。



2 iPodを接続する

ドックコネクタに合わせて、まっすぐそっと接続します。



注意

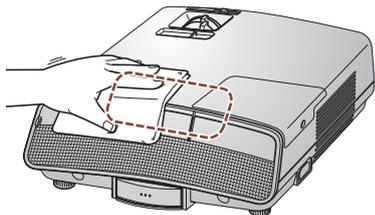
- iPodの取り付け、取り外しは、ドックコネクタに無理な力が加わらないようにしてください。iPodおよび本機の故障の原因となります。
- iPodを手前(プロジェクターの反対側)に倒さないでください。iPodおよび本機の故障の原因となります。

iPadの接続

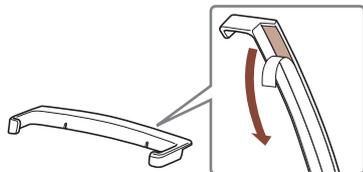
iPadを接続するときは、同梱のiPad用補助プレートを取り付けてください。
iPadにカバーやケースを付けている場合は、取り外してください。

1 取り付け面をきれいにする

補助プレートの取り付け面を、かわいた布でふきます。



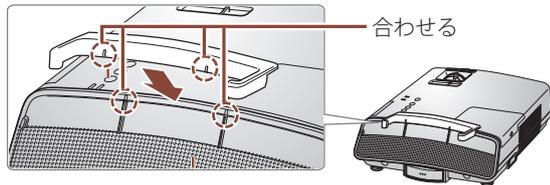
2 補助プレートのテープをはがす



注意

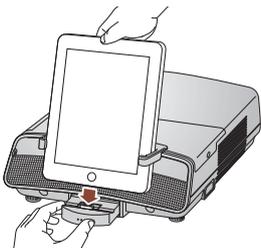
補助プレートを一度取り付けたら、取り外さないでください。テープの粘着力が弱くなり、iPadを十分に支えられなくなります。

3 補助プレートを取り付ける



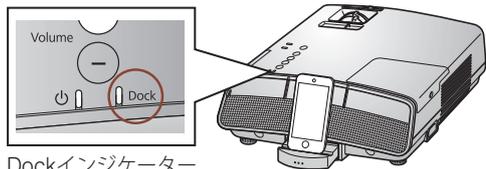
4 iPadを接続する

iPadの下端を補助プレートの両端に合わせてから、ドックコネクタにまっすぐそっと接続してください。



Dockインジケータの見方

iPodを接続すると、操作パネルのDockインジケータが点灯します。



Dockインジケータ



| | | |
|------|------------------|---|
| Dock | iPod接続中 | iPodが正常に接続されています。iPodのコンテンツを再生できます。 本機の電源がオフのときは、iPodで音楽を再生し、本機をドックスピーカーとして使えます。(▶ p.21) |
| Dock | iPod接続エラー | iPod の接続に失敗しました。iPod を取り外し、接続し直してください。 |

iPodの充電について

電源プラグがコンセントに接続されているときは、iPodを本機に接続すると、充電が始まります。本機の電源がオフのときも充電できます。充電の進行状況は、iPodでご確認ください。

TIPS

- iPodのバッテリー残量が少ないときは、Dockインジケータは点灯しません。iPodを接続したまましばらくすると、Dockインジケータが点灯し、iPodのコンテンツを再生できます。
- iPodの電源をオフにすると、Dockインジケータは消灯します。iPodのコンテンツを再生するときは、iPodの電源をオンにしてください。

TIPS

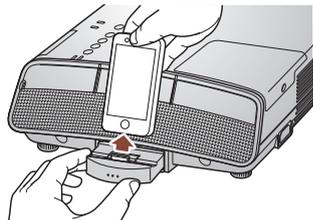
電源のオン、オフにかかわらず、充電中に本機のファンが回転することがありますが、異常ではありません。

iPod を取り外す

1 iPodを本機から取り外す

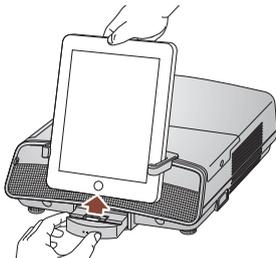
ドックを支えながらそっと取り外します。

iPod



まっすぐ上に取り外します。

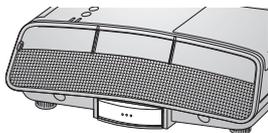
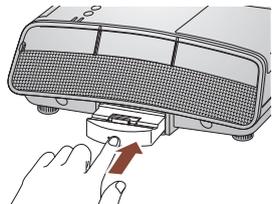
iPad



補助プレートの両端にiPadが接触しないように取り外します。

2 ドックを収納する

カチッと音がするまで押して指を離します。



⚠ 注意

本機を持ち運ぶときは、iPodを取り外し、ドックを必ず収納してください。

注意

iPodを接続しないときは、ドックを必ず収納してください。

コンテンツを再生する

iPod の「ビデオ」、「ミュージック」を再生する

リモコンを使って、投写画面から iPod の「ビデオ」や「ミュージック」のコンテンツを再生します。

1 本機の電源を入れ、iPod を接続する (▶▶ p.11)

トップメニューが表示されます。



トップメニュー

TIPS

iPod の音量設定は、本機の音量に反映されません。リモコンで音量調整してください。

2 コンテンツカテゴリーを選択する

[ビデオ]または[ミュージック]を選択し、▶ ボタンを押します。以下の画面が表示されます。



3 再生するコンテンツを選択する

ビデオや曲のタイトルが表示されるまで、カテゴリーを選択していきます。ビデオや曲のタイトルを選択し、▶ ボタンを押すと再生が始まります。

TIPS

- カテゴリーの名称や分類は、iPodと異なる場合があります。
- 曲は先頭から再生されます。

再生中の操作

前の画面
(タイトルリスト)へ

先頭から再生/
(押し続けると)巻き戻し



シャッフル再生の設定/解除

リピート再生の設定/解除

一時停止/再生

次を再生/
(押し続けると)早送り

ビデオ

ミュージック



アートワーク

① ②③ ① ②③

再生情報バー

- | | | | | |
|---|--|------------------------|--|---------------------------------|
| ① | | 再生中 | | 早送り中 |
| | | 一時停止 | | 巻き戻し中 |
| ② | | 同じコンテンツをリピート再生中 | | タイトルリストのコンテンツをリピート再生中 |
| ③ | | タイトルリストのコンテンツをシャッフル再生中 | | アルバム(またはタイトルリスト)のコンテンツをシャッフル再生中 |

TIPS

- アートワークの取得には、しばらく時間がかかります。アートワークを取得中は、操作できない場合があります。
- アートワークが取得できないときは、標準のアイコンが表示されます。
- iPod nanoをお使いの場合、アートワークは表示されません。標準のアイコンが表示されます。
- 再生中、iPodに触れると、再生が停止する場合があります。
- 再生が終了すると、前の画面(タイトルリスト)に戻ります。

スクリーンセーバーの設定

ミュージック再生中の表示画面を設定します。

トップメニューで[設定]を選択し、▶ボタンを押します。(▶ p.16)

以下の画面が表示されます。



■ [スクリーンセーバー]

オフ

スクリーンセーバーには切り替わりません。

ダイアログ



再生中の曲情報が表示されます。

ブラックアウト

画面全体が黒くなります。

■ [タイムアウト]

スクリーンセーバーが表示されるまでの時間を [5分]、[15分]、[30分] で設定します。

TIPS

変更する項目を選択し、●ボタンを押すと変更が適用されます。

iPod の「写真」や、その他のコンテンツを再生する

以下のコンテンツはiPodで直接再生します。

- iPodの「写真」
- 「YouTube」など、映像出力や音声出力に対応したアプリケーションのコンテンツ

1 本機の電源を入れ、iPodを接続する(▶▶ p.11)

2 操作をiPodに切り替える

画面全体が黒くなります。



3 コンテンツを再生する

iPodでアプリケーションを起動して、コンテンツを再生してください。

TIPS

■ トップメニューの[写真 + その他]から、再生することもできます。(▶▶ p.16)

[写真 + その他]を選択し、▶ボタンを押すと、メッセージが表示されます。[継続]を選択し、●ボタンを押します。以降は、iPodで再生操作をしてください。

■ トップメニューに戻るときは、⏪ボタンを押します。

iPod で音楽を BGM 再生する

iPod以外の接続機器の映像を投写しているときに、iPodで音楽をBGM再生できません。環境設定メニューの[音声入力]を[iPod]に設定してください。



① ボタンを押し、iPodで音楽を再生してください。

音楽のみを聴きたいときは

本機の電源をオフにして、iPodで音楽を再生してください。



終了のしかた

終了するときは、iPodを取り外します。(▶ p.15)
再生中に取り外すこともできます。

TIPS

- [音声入力]を[iPod]に設定すると、音声入力端子からの音声信号は本機のスピーカーから出力されなくなります。
- 入力ソースが[HDMI]または[USB Display]のときはBGM再生を行えません。HDMIケーブルやUSBケーブルで接続している機器の音声が出力されます。

TIPS

iPodの「ミュージック」のコンテンツを再生中は、リモコンで再生操作ができません。(▶ p.18)

USBメモリーやデジタルカメラを接続して写真を見る



USBストレージを接続する

USBメモリーやデジタルカメラなどのUSBストレージを接続して、保存されている画像を投写できます。



USB (Type A)

デジタルカメラやハードディスクの接続には、各機器に同梱のUSBケーブルをお使いください。

本機のUSB (Type A) 端子にUSBストレージを接続すると、ファイル一覧画面が表示されます。



ファイル一覧画面

TIPS

- セキュリティー機能が付いているUSBストレージは、使用できない場合があります。
- USBバスパワー対応のハードディスクをお使いの場合でも、必ずハードディスクに付属のACアダプターを接続してください。
- Windowsでフォーマット (FAT16/32形式) したUSBストレージをお使いください。
- USBカードリーダーは、使用できない場合があります。



投写できるファイルの種類

| ファイルタイプ (拡張子) | 備考 |
|--------------------|--|
| .jpg ^{※1} | ファイル一覧画面でサムネイル表示(画像を小さく表示)されます。 以下のいずれかのファイルは投写できません。 <ul style="list-style-type: none">•CMYKカラーモード形式•プログレッシブ形式•8192×8192を超える解像度のファイル |
| .bmp | ファイル一覧画面でアイコン表示されます。 |
| .gif ^{※2} | 1280×800を超える解像度のファイルは投写できません。 |
| .png | |

※1 Exif情報を持たないファイルは、アイコン表示されます。

※2 アニメーションGIFファイルは投写できません。

TIPS

圧縮率の高いJPEGファイルは、きれいに投写されないことがあります。

ファイル一覧画面の使い方



カーソルを移動させ、●ボタンを押すと、各機能を実行します。画面下のガイドには、機能を実行するのに必要なボタン操作が表示されます。

上へ戻る
フォルダーを開いているときは、一つ上の階層に戻ります。

前のページ
前のページに戻ります。

ドライブの選択
ドライブの選択画面を表示します。

フォルダー

ファイル
カーソルを合わせ、●ボタンを押すと、大きく表示されます。

カーソル
カーソルの移動

ガイド

オプション (p.27)

次のページ
ファイルやフォルダーが複数ページあるときは、次のページを表示します。

スライドショー (p.25)

画像を再生する(スライドショー)

USBストレージに保存した画像を、スライドショーで再生できます。

1 本機にUSBストレージを接続する

ファイル一覧画面が表示されます。

フォルダー内の画像を再生するときは、フォルダーにカーソルを合わせ、●ボタンを押します。

2 [スライドショー]にカーソルを合わせ、●ボタンを押す

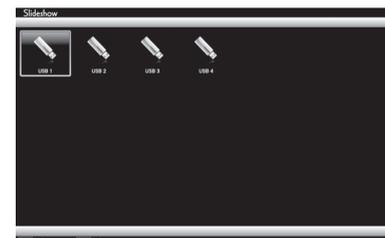
スライドショーが始まります。

最後まで投写すると、自動的にスライドショーが終了し、ファイル一覧画面に戻ります。繰り返し再生するときは[オプション]で[繰り返し再生]を[オン]にしてください。(▶▶ p.27)



TIPS

- 以下の画面(ドライブの選択画面)が表示されたときは、ドライブを選択し、●ボタンを押すと、ファイル一覧画面に進みます。



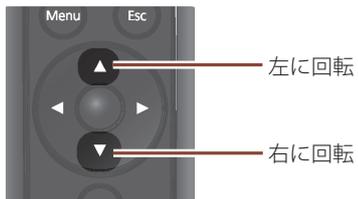
- 画像が切り替わるタイミングや効果を[オプション]で変更できます。(▶▶ p.27)



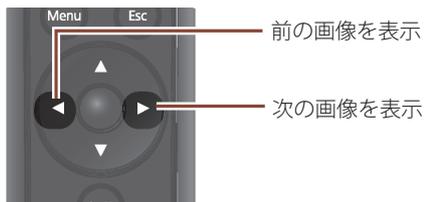
投写中にできること

■ 画像を回転する

投写映像が90°ずつ回転します。



■ 次の画像を表示する／前の画像に戻る



終了のしかた

終了するときはUSBストレージを本機から取り外します。

デジタルカメラやハードディスクなどは、各機器の電源をオフにしてから取り外してください。

TIPS

iPodで音楽をスライドショーのBGMとして再生できます。(▶ p.21)

注意

USBストレージにアクセス中はUSBストレージを取り外さないでください。



オプション設定

ファイルの表示順序やスライドショーの動作を[オプション]で設定できます。



オプション

変更する項目にカーソルを合わせ、●ボタンを押します。
[OK]にカーソルを合わせ、●ボタンを押すと、変更が適用されます。

| | |
|--------|--|
| 表示順序設定 | 表示するファイルの順序を選択します。 |
| ソート方向 | ファイルの並び替え方向を選択します。 |
| 繰り返し再生 | [オン]:最後のファイルを表示後、最初のファイルに戻ってスライドショーを繰り返します。 [オフ]:最後のファイルを表示後、ファイル一覧画面に戻ってスライドショーを終了します。 |
| 表示時間設定 | スライドショーで、1つの画像を表示する時間を設定します。1秒~60秒で設定できます。[なし]に設定したときは、リモコンで画像を切り替えてください。(▶ p.26) |
| 画面切替効果 | 画像が切り替わるときの画面効果を設定します。 |

コンピューターを接続する



USBケーブルで接続する(USBディスプレイ)

USBケーブルでコンピューターと接続して映像を投写できます。
映像の投写と同時に、コンピューターの音声も転送できます。

動作環境

Windowsの場合

| | |
|-----------------|---|
| OS | Windows 2000 ^{※1} |
| | Windows XP ^{※2} Professional 32ビット, HomeEdition 32ビット, Tablet PC Edition 32ビット |
| | Windows Vista Ultimate 32ビット, Enterprise 32ビット, Business 32ビット, Home Premium 32ビット, HomeBasic 32ビット |
| | Windows 7 Ultimate 32/64ビット, Enterprise 32/64ビット, Professional 32/64ビット, Home Premium 32/64ビット, Home Basic 32ビット, Starter 32ビット |
| CPU | Mobile Pentium III 1.2GHz以上(推奨:Pentium M 1.6GHz以上) |
| メモリー容量 | 256MB以上(推奨:512MB以上) |
| ハードディスク 空き容量 | 20MB以上 |
| ディスプレイ | 640x480 以上、1600x1200 以下の解像度、16ビットカラー以上の表示色 |

※1 Service Pack 4のみ

※2 Service Pack 1を除く



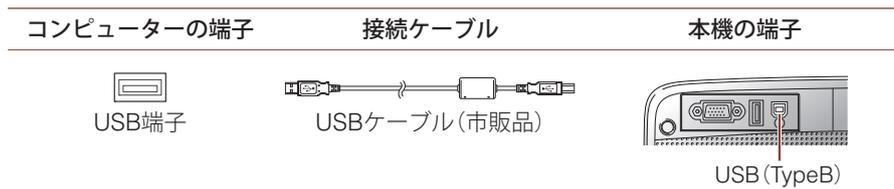
Mac OSの場合

| | |
|-----------------|---|
| OS | Mac OS X 10.5.x、Mac OS X 10.6.x |
| CPU | Power PC G4 1GHz以上(推奨:Core Duo 1.83GHz以上) |
| メモリー容量 | 512MB以上 |
| ハードディスク 空き容量 | 20MB以上 |
| ディスプレイ | 640x480以上、1680x1200以下の解像度、16ビットカラー以上の表示色 |



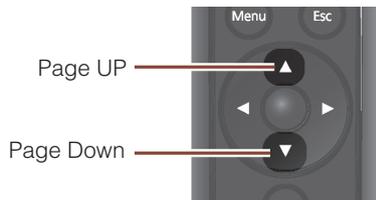
接続のしかた

本機とコンピューターの電源を入れてから、USBケーブルを接続します。
初めて接続したときは、ドライバーのインストールが必要です。(▶ p.32)



コンピューターの映像が投写されるまでに、しばらく時間がかかることがあります。映像が投写されるまでは、本機の電源を切ったり、USBケーブルを抜いたりしないでください。

投写中は、リモコンでPage UP/Page Downができます。



TIPS

- USB/ハブを使用して接続すると、正しく動作しません。直接本機に接続してください。
- 動画を投写するときは、コンピューターケーブルやHDMIケーブルで接続することをおすすめします。(▶ p.36)
- 投写されないとき
Windows: コンピューターで[すべてのプログラム] - [EPSON Projector] - [Epson USB Display] - [Epson USB Display Vx.xx]の順にクリックします。
Mac OS: Dockの[USB Display]アイコンをクリックするか、アプリケーションフォルダーの[USB Display]をダブルクリックします。



終了のしかた

Windowsの場合

USBケーブルを取り外します。[ハードウェアの安全な取り外し]は必要ありません。

Mac OSの場合

メニューバーまたはDockの[USB Display]アイコンから[切断]を選択してから、USBケーブルを取り外します。

TIPS

Mac OSの場合、Dockの[USB Display]アイコンから[終了]を選択すると、次回のUSBケーブル接続時にUSBディスプレイが自動で起動しなくなります。



ドライバーのインストール

初めて接続したときは、ドライバーのインストールが必要です。インストールはWindowsとMac OSで手順が異なります。

Windowsの場合

1 USBケーブルを接続する

コンピューターのUSB端子と本機のUSB (TypeB) 端子を、USBケーブルで接続します。

2 インストールを進める

Windows 2000

[マイコンピュータ] - [EPSON PJ_UD] - [EMP_UDSE.EXE]の順にダブルクリックします。

Windows XP

自動的にドライバーのインストールが開始します。

Windows Vista/Windows 7

ダイアログが表示されたら、[EMP_UDSE.exeの実行]をクリックします。

3 使用許諾画面が表示されたら、[同意する]を選択する

TIPS

- 次回接続時はドライバーのインストールは不要です。
- Windows 2000またはWindows XPの場合、再起動の確認メッセージが表示されることがあります。[いいえ]を選択します。
- 自動的にインストールされないときにはコンピューターで[マイコンピュータ] - [EPSON_PJ_UD] - [EMP_UDSE.EXE]の順にダブルクリックします。
- Windows 2000搭載のコンピューターをユーザー権限でお使いのときは、Windowsのエラーメッセージが表示され使用できないことがあります。この場合は、Windowsをアップデートして最新の状態にしてから再度、接続し直してください。



Mac OSの場合

1 USBケーブルを接続する

コンピューターのUSB端子と本機のUSB (TypeB) 端子を、USBケーブルで接続します。

FinderにUSBディスプレイのセットアップフォルダーが表示されます。

2 [USB Display Installer]アイコンをダブルクリックする

3 画面の指示に従って、インストールを進める

4 使用許諾画面が表示されたら、[同意する]を選択する

管理者権限のパスワードを入力して、インストールを開始します。

インストールが完了すると、DockとメニューバーにUSBディスプレイのアイコンが表示されます。

TIPS

FinderにUSBディスプレイのセットアップフォルダーが自動的に表示されないときは、コンピューターで [EPSONPJ_UD] - [USB Display Installer]の順にダブルクリックしてください。



アンインストールするときは

Windows 2000の場合

- 1 [スタート] - [設定] - [コントロールパネル]の順にクリックする
- 2 [アプリケーションの追加と削除]をダブルクリックする
- 3 [プログラムの変更と削除]をクリックする
- 4 [Epson USB Display]を選択して、[変更/削除]をクリックする

Windows XPの場合

- 1 [スタート] - [コントロールパネル]の順にクリックする
- 2 [プログラムの追加と削除]をダブルクリックする
- 3 [Epson USB Display]を選択して、[削除]をクリックする



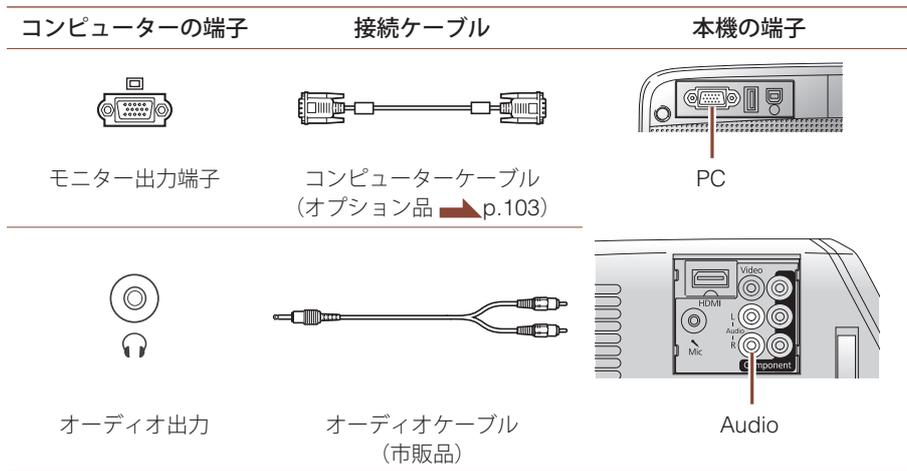
Windows Vista/Windows 7の場合

- 1 [スタート] - [コントロールパネル]の順にクリックする
- 2 [プログラム]の[プログラムのアンインストール]をクリックする
- 3 [Epson USB Display]を選択して、[アンインストール]をクリックする

Mac OSの場合

- 1 [アプリケーション] - [USB Display] - [Tool]の順にダブルクリックする
- 2 [USB Display UnInstaller]を実行する

コンピューターケーブルで接続する



投写するときは、本機の電源をオンにしてからコンピューターの電源を入れません。

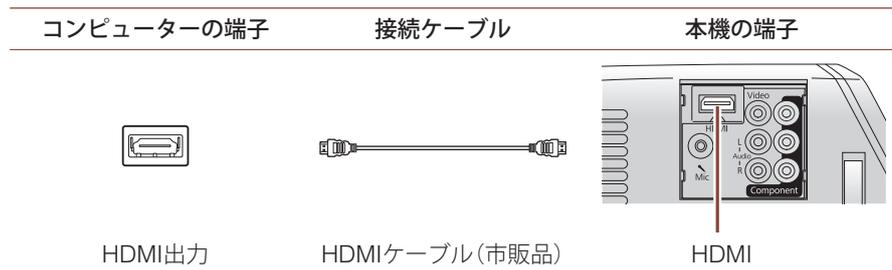
ノート型コンピューターを接続して投写するときは、コンピューター側で映像信号の出力先を切り替えます。切り替え方法は、お使いのコンピューターの取扱説明書を参照してください。

TIPS

- 市販の2RCA(L・R)/ステレオミニピンオーディオケーブルは、「抵抗なし」と表記されているものをお使いください。
- 投写映像が欠けるときは、接続しているコンピューターに合わせて[入力解像度]を設定します。
( [映像]-[入力解像度]p.93)
ワイド画面は[ワイド]に、4:3や5:4画面は[ノーマル]に設定してください。
- 映像にちらつきやノイズが出るときは、●ボタンを押すと自動調整されます。

HDMIケーブルで接続する

HDMIケーブルで接続すると、映像と音声を1本のケーブルで伝送できます。



その他の機器を接続する

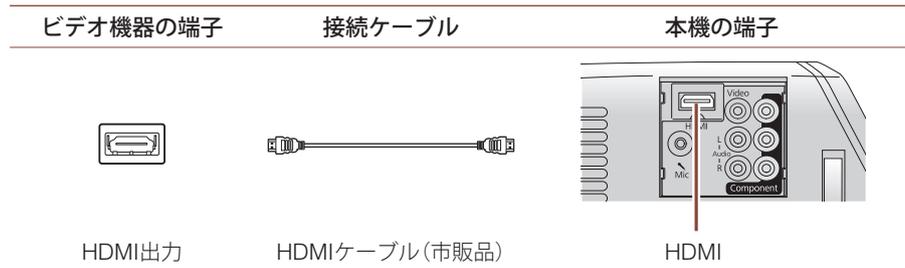


ビデオ機器を接続する

DVDプレイヤー、ビデオゲーム機、ビデオカメラなどのビデオ機器の映像を投写できます。

接続に使用するケーブルは、接続するビデオ機器の出力信号によって異なります。ビデオ機器によっては、数種類の信号を出力できるものがあります。どの信号を出力できるかは、お使いのビデオ機器の取扱説明書で確認してください。

HDMI接続



注意

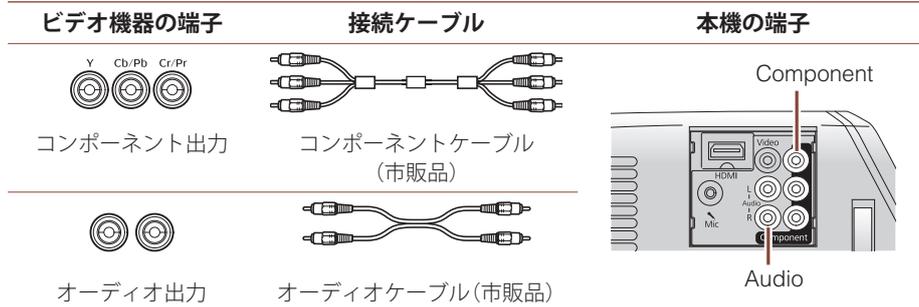
- ビデオ機器の電源を切ってから接続してください。電源が入った状態で接続すると、本機の故障の原因となります。
- 本機のレンズに指紋や皮脂が付かないよう、レンズカバーを閉じてから接続してください。
- ケーブルのプラグの向きや端子の形状が異なっているものを無理に押し込まないでください。機器の破損や故障の原因になります。

TIPS

- ビデオ機器の端子の形状は、イラストと異なることがあります。市販のケーブルで接続できないときは、ビデオ機器の取扱説明書をご覧ください。
- HDMIケーブルは、映像信号と音声信号を1本のケーブルで伝送します。
- AVアンプなどを経由して接続すると、正しく動作しない場合があります。



コンポーネント接続(Y/Cb/Cr、Y/Pb/Pr)

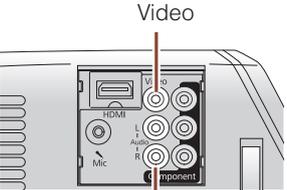


TIPS

市販の2RCA(L・R)/ステレオミニピンオーディオケーブルは、「抵抗なし」と表記されているものをお使いください。



ビデオ(コンポジットビデオ)接続

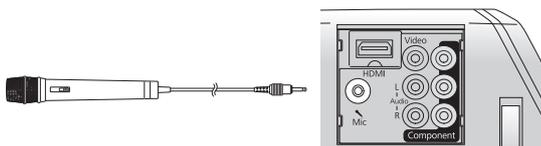
| ビデオ機器の端子 | 接続ケーブル | 本機の端子 |
|--|---|--|
|  ビデオ出力 |  ビデオケーブル(市販品) |  Video Audio |
|  オーディオ出力 |  オーディオケーブル(市販品) | |

TIPS

市販の2RCA(L・R)/ステレオミニピンオーディオケーブルは、「抵抗なし」と表記されているものをお使いください。

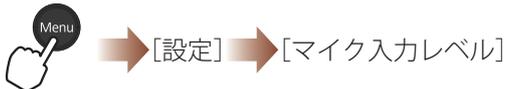
マイクを接続する

マイクの音声を本機のスピーカーから出力できます。



マイク (市販品)

マイクの音声が小さくて聞き取りにくいときや、マイクの音声が大きすぎて割れてしまうときは、[マイク入力レベル]を調整します。



[0] (マイクの音声を出力しない) から [5] (最大) の間で設定してください。

[待機時マイク] を [オン] にすると、本機の電源がオフのときも、マイクの音声を出力できます。



TIPS

- プラグインパワー方式のマイクやコンデンサーマイクをお使いのときは、[プラグインパワー] を [オン] に設定してください。
(▶ [拡張設定]-[プラグインパワー] p.100)
- [マイク入力レベル] の調整値を下げると、他の機器からの音声出力が大きくなります。[マイク入力レベル] の調整値を上げると、他の機器からの音声出力が小さくなります。[5] (最大) に設定すると、他の機器からの音声は出力されません。



映像を調整する

カラーモードを選ぶ

投写する映像や環境に応じてカラーモード(映り具合)を設定します。

カラーモードは、[ホームモード]と[ビジネスモード]から選択できます。お買い上げ時は[ホームモード]に設定されています。

- ホームモード:映画鑑賞、ビデオゲームに適しています。
- ビジネスモード:プレゼンテーション、黒板への投写に適しています。



ボタンを5秒間押し続けると、
[ホームモード]と[ビジネスモード]
を切り替えることができます。

Tips

カラーモードを[ゲーム]に設定しているときは、[ビジネスモード]に切り替えられません。



カラーモードを切り替える



ボタンを押すたびにカラーモード名が表示され、カラーモードが切り替わります。選択したカラーモードの映像に切り替わるまで、数秒かかります。

| | |
|-------------------------|--|
| オート | お使いの環境の明るさに合わせて、映り具合が自動調整されます。 |
| ダイナミック | 明るい部屋での使用に適しています。一番明るいモードです。 |
| リビング※ ¹ | 少し暗い部屋で、スポーツ観戦やテレビ番組などを楽しむのに適しています。 |
| プレゼンテーション※ ² | 明るい部屋で、カラーの資料を使ってプレゼンテーションを行うのに適しています。 |
| シネマ | 暗い部屋で映画やコンサート映像を楽しむのに適しています。 |
| ゲーム※ ¹ | 明るい部屋でビデオゲームをするのに適しています。 |
| 黒板※ ² | 黒板(緑色)に投写しても、スクリーンに投写したときのような自然な色合いの映像になります。 |

※¹ ホームモードで設定可能

※² ビジネスモードで設定可能

TIPS

- 環境設定メニューからカラーモードを切り替えることもできます。([画質調整]-[カラーモード]p.92)
- 天吊り使用時は、[オート]は選択できません。
- 入力ソースが[iPod]のときは、[ゲーム]は選択できません。



光量を自動調節する（オートアイリス機能）

[オートアイリス]を[オン]にすると、映像の明るさに合わせて光量が自動的に調整され、奥行きと深みのある画像になります。



[オートアイリス]は、カラーモードごとに設定できます。

TIPS

- [カラーモード]を[ダイナミック]、[リビング]、[シネマ]、[ゲーム]に設定しているときに限り、[オートアイリス]の設定ができます。
- [カラーモード]が[オート]のときは、[オートアイリス]は[オン]になりません。



色や明るさを調整する

[画質調整]メニューで投写映像の色や明るさを調整することができます。



| | |
|--------|--|
| 明るさ | 接続機器の出力レベルが弱く映像が暗く感じるときに調整します。 設定範囲： -24(暗い映像)～ 24(明るい映像) |
| コントラスト | 映像の明暗の差を調整します。 コントラストを上げるとメリハリのある映像になります。 設定範囲： -24(映像の明暗差小)～ 24(映像の明暗差大) |
| 色の濃さ* | 映像の色の濃さを調整します。 設定範囲： -32(色が薄い)～ 32(色が濃い) |
| 色合い* | 映像の色合いを調整します。 設定範囲： -32(青みが強い)～ 32(赤みが強い) |
| シャープネス | 映像のシャープ感を調整します。 設定範囲： -5(ソフトな映像)～ 5(輪郭のはっきりした映像) |
| 色温度 | 映像全体の色合いを調整します。 設定値： 高(青みがかった映像)／中／低(赤みを帯びた映像) |
| カラー調整 |  p.46 |

※ iPodやビデオ機器からの映像を投写しているときのみ調整できます。

TIPS

[カラーモード]が[オート]のときは、映像の色や明るさが自動的に調整されません。[画質調整]メニューでの調整はできません。( p.43)



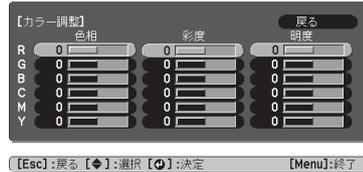
色別に細かく調整する(カラー調整)

[カラー調整]で、R(赤)G(緑)B(青)C(シアン)M(マゼンタ)Y(イエロー)の各色について、色相、彩度、明度を調整します。

1 [カラー調整]を選択し、●ボタンを押す



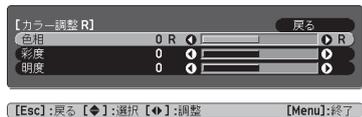
以下の画面が表示されます。



2 調整する色を選択し、●ボタンを押す



3 [色相]、[彩度]、[明度]のいずれかを選択し、調整する



[色相]: 色みを調整します。

[彩度]: 色の鮮やかさを調整します。

[明度]: 色の明るさを調整します。

4 各色について、調整する

前の画面に戻り、各色について手順2、3を行います



前の画面に戻る

5 Menuボタンを押して、終了する

ランプの明るさを切り替える

[明るさ切替]でランプの明るさを調整することができます。



投写映像が明るすぎるときは[明るさ切替]を[エコ]に設定します。[エコ]で使用すると、投写中の消費電力やファンの回転音が低下します。



TIPS

- [カラーモード]を[オート]にすると、[明るさ切替]は[ノーマル]になります。
- 高地、高温の環境でお使いのときは、本機の内部温度が上昇すると、自動的に[エコ]に切り替わることがあります。

音質を調整する(サウンドモード)

[サウンドモード]でお好みの音質を設定することができます。



| 設定項目 | 効果 |
|--------|-------------------------------|
| スタンダード | 標準の音質で音声を出力します。 |
| ボーカル | 声や台詞が聞き取りやすくなります。 |
| ミュージック | 音楽に適しています。低音・高音がクリアになります。 |
| ムービー | 動画や映画の音声に適しています。低音・高音が強調されます。 |



画面サイズを切り替える

本機は、入力映像に合わせてアスペクト比(映像の横縦比)を自動的に調整します。正しいアスペクト比で投写されないときや、スクリーンに投写画面を合わせたいときは、アスペクト比を変えることができます。



ボタンを押すたびにアスペクトモードが表示され、アスペクト比が切り替わります。

接続している機器や入力映像により、アスペクト比を次のように切り替えることができます。



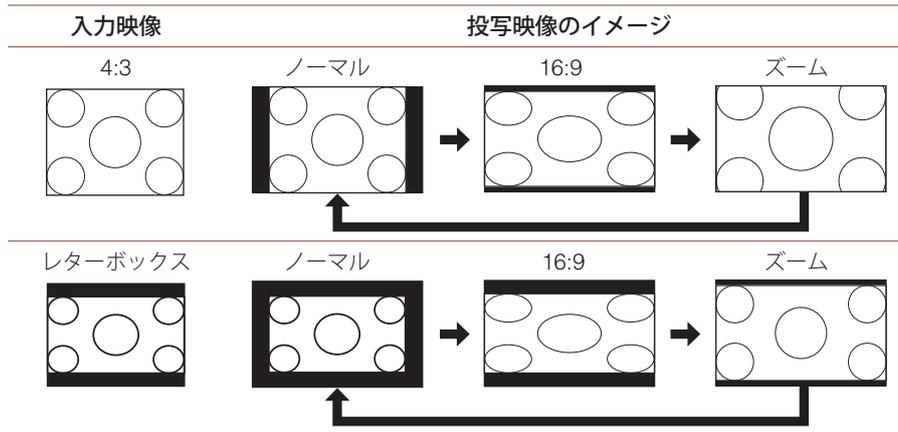
TIPS

- 本機の最大投写サイズは、WXGA (1280×800) です。アスペクト比は 16:10 です。
- アスペクト比を切り替えてもうまく表示されないときは、[ノーマル]に設定してください。
- 環境設定メニューからアスペクトモードを切り替えることもできます。
( [映像]-[アスペクト]p.95)
- 営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、ホテルや店内などでアスペクト機能を利用して映像を圧縮・引き伸ばし・分割を行うと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害するおそれがあります。



Component/HDMI/Video入力端子からSD映像を投写しているとき

入力映像によって投写映像は異なります。



HDMI入力端子からの映像は、設定項目に[オート]が追加されます。[オート]に設定すると、自動で画面サイズが設定されます。



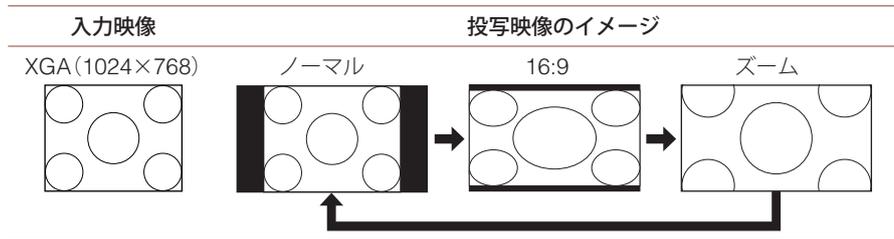
Component/HDMI入力端子からHD映像を投写しているとき

| 入力映像 | 投写映像のイメージ | |
|------|-----------|-----|
| 16:9 | ノーマル | ズーム |
| | | |

HDMI入力端子からの映像は、設定項目に[オート]が追加されます。[オート]に設定すると、自動で画面サイズが設定されます。



PC/HDMI入力端子からコンピューター映像を投写しているとき



入力解像度がWXGA (1280×800) のときは、投写映像は変化しません。



HDMI入力端子からの映像は、設定項目に[オート]が追加されます。[オート]に設定すると、自動で画面サイズが設定されます。

iPodやUSBストレージから映像を投写しているとき

入力映像に合わせて、適切なアスペクト比で投写されます。
アスペクト比を変更することはできません。

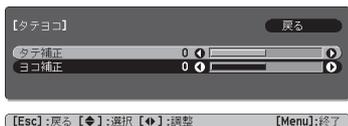
台形ゆがみを補正する

台形にゆがんだ投写映像を、四角く補正できます。
ここでは、環境設定メニューの[タテヨコ]で補正する手順を説明します。

- 1 [タテヨコ]を選択し、●ボタンを押す



以下の画面が表示されます。



- 2 [タテ補正]、[ヨコ補正]のいずれかを選択し、補正する



TIPS

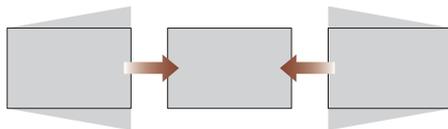
- スクリーンに対して本機の傾斜角度が、上下・左右それぞれ約30°までであれば補正できます。
- 台形ゆがみを補正すると、投写映像のサイズが小さくなる場合があります。
- 上下の台形ゆがみが生じると、自動的に補正されます。(自動タテ補正機能) 天吊り使用時は、自動タテ補正は機能しません。



タテ補正(上下の台形ゆがみ補正)



ヨコ補正(左右の台形ゆがみ補正)



3 Menuボタンを押して、終了する

TIPS

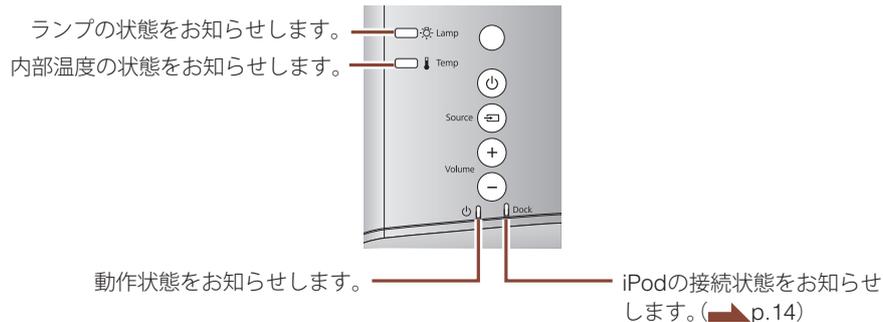
ヨコ補正は、ヨコ補正スライダーでも行えます。( セットアップガイド)

故障かなと思ったら

インジケータを確認する

本機に異常が発生すると、インジケータが点灯または点滅して異常を知らせます。

インジケータの状態と対処方法を確認してください。



TIPS

- 異常状態のときは、本機やリモコンによる操作はできません。
- インジケータがすべて消灯しているときは、電源プラグがしっかりコンセントに接続されているかご確認ください。

異常動作時のインジケータの状態 【異常/警告】



| | | |
|--|---------------------------------------|--|
|  Lamp  Temp | 内部異常/ オートアイリス異常/ 電源系異常 | 電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店またはエプソンの各修理センターに修理を依頼してください。( 安全にお使いいただくために/サポートとサービスのご案内) |
|  Lamp  Temp | ファン異常/ 温度センサー異常 | 電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店またはエプソンの各修理センターに修理を依頼してください。( 安全にお使いいただくために/サポートとサービスのご案内) |
|  Lamp  Temp | ランプ異常/ ランプ点灯失敗 | ランプを取り出して、ランプが割れていないか確認します。( p.76) エアフィルターを掃除します。( p.68) ランプが割れていなければ <ul style="list-style-type: none"> ■ ランプを再セットし、本機の電源を入れます。 ■ ランプを再セットしても直らないときは、ご使用をやめ、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店またはエプソンの各修理センターに修理を依頼してください。( 安全にお使いいただくために/サポートとサービスのご案内) ランプが割れているときは お買い上げの販売店またはエプソンの各修理センターにご相談ください。 ( 安全にお使いいただくために/サポートとサービスのご案内) 標高1500m 以上でお使いの場合は、必ず[高地モード]を[オン]にしてください。 ( p.100) |

  Lamp **内部高温異常**
(オーバーヒート)



ランプが自動的に消灯し投写できなくなります。約5分間そのままの状態待ちます。約5分後、スタンバイ状態になりますので、以下を確認してください。

■壁際に設置している場合は、壁と排気口の間を20cm以上あけてください。

■エアフィルターが目詰まりしているときは、掃除をしてください。(▶p.68)

電源を入れ直しても改善されない場合は、ご使用をやめ、電源プラグをコンセントから抜いてください。お買い上げの販売店またはエプソンの各修理センターに修理を依頼してください。(▶安全にお使いいただくために/サポートとサービスのご案内)

  Lamp **高温警告***



このまま投写を続けられますが、さらに高温になると投写を自動的に停止します。

■壁際に設置している場合は、壁と排気口の間を20cm以上あけてください。

■エアフィルターが目詰まりしているときは、掃除をしてください。(▶p.68)

電源を入れ直しても改善されない場合は、ご使用をやめ、電源プラグをコンセントから抜いてください。お買い上げの販売店またはエプソンの各修理センターに修理を依頼してください。(▶安全にお使いいただくために/サポートとサービスのご案内)

  Lamp **ランプ交換勧告***



ランプの交換時期です。速やかに新しいランプと交換してください。(▶p.76)

このまま使い続けるとランプが破裂するおそれがあります。

※[イルミネーション]が[オフ]に設定されていると、  のみ点滅します。

正常動作時のインジケータの状態

正常動作時、 と  は消灯しています



| | | |
|--|-----------------|--|
|  | スタンバイ状態 | 押すと、電源がオンになりしばらくして投写を開始します。 |
|   | ウォームアップ中 | ランプ点灯までは、全てのボタン操作が無効になります。ランプ点灯後30秒間は、電源を切ることができません。 ウォームアップ中は電源プラグをコンセントから抜かないでください。ランプの早期劣化の原因となります。 |
|   | 投写中 | 通常動作中です。 [イルミネーション]を[オフ]にすると、インジケータは全消灯します。 |
|   | クールダウン中 | クールダウン中はリモコン、操作パネルからの操作は無効になります。クールダウンが終了すると、スタンバイ状態になります。クールダウン中は電源プラグをコンセントから抜かないでください。ランプの早期劣化の原因となります。 |

トラブルシュート

一般のトラブル

■電源が入らない

電源プラグがコンセントに挿し込まれていない。

電源プラグをコンセントに挿します。

電源が供給されていない。

電気が供給されているか、ブレーカーなどを確認します。

電源ケーブルを触ると、インジケーターが点いたり消えたりする。

電源プラグを一度コンセントから抜いてから、しっかり接続しなおします。それでも直らないときは、ご使用をやめ電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店またはお問い合わせ先に記載の連絡先にご相談ください。(安全にお使いいただくために/サポートとサービスのご案内)

[チャイルドロック]を[オン]に設定している。

操作パネルの  ボタンを約5秒間押し続けるか、リモコンで電源をオンにしてください。

[操作ボタンロック]を[オン]に設定している。

操作パネルのボタン操作は無効です。リモコンで電源をオンにしてください。

■電源が自然に切れる

[スリープモード]を[オン]にしている。

スリープモードが機能しました。 ボタン を押して電源をオンにしてください。

レンズカバーを閉じたままにしている。

レンズカバータイマーが機能しました。 ボタン を押して電源をオンにしてください。

■リモコンで操作できない

| | |
|---------------------------------|---|
| リモコンの発光部を本機のリモコン受光部に向けて操作していない。 | リモコンを、本機のリモコン受光部に向けて操作してください。 ( セットアップガイド) |
| リモコンから本機まで離れすぎている。 | 操作可能距離は、約6mです。 |
| リモコン受光部に直射日光や蛍光灯の強い光が当たっている。 | 強い光などがリモコン受光部に当たる場所を避けて設置してください。 |
| 乾電池が消耗している。 | 新しい乾電池に交換してください。( p.71) |
| 乾電池を入れる向きを間違えている。 | 正しい向きで乾電池を入れてください。( p.71) |

■映像が表示されない、または「映像信号が入力されていません。」と表示される

| | |
|---------------------|---|
| 本機の電源が入っていない。 | 本機の電源を入れます。 |
| 接続している機器の電源が入っていない。 | 接続機器の電源を入れます。 |
| ケーブル類が正しく接続されていない。 | 必要なケーブルが確実に接続されているか確認します。 |
| 投写したい映像が選択されていない。 | Source ボタンを押してください。複数の機器を接続しているときは、繰り返し Source ボタンを押してください。 ( セットアップガイド) |
| レンズカバーが閉じたままになっている。 | レンズカバーを開けてください。 |
| AVミュートになっている。 | AVミュートを解除してください。( p.80) |
| 環境設定メニューの設定が適切でない。 | 全初期化してみてください。( p.9) |

■ピントが合わない、映像がぼやける。

| | |
|--------------|--|
| ピントを調整していない。 | ピントを調整してください。( セットアップガイド) |
| 投写距離が適切でない。 | 投写距離表で確認し、適切な位置から投写してください。 ( 投写距離とスクリーンサイズ、p.105) |
| レンズが結露している。 | 寒い部屋から急に暖かい部屋に持ち込んだり、急激に暖房したときなど、レンズの表面が結露して映像がぼやけることがあります。ご使用になる1時間くらい前に使用する部屋に設置するようにします。結露してしまったときは、電源を切ってしばらくそのまま放置してください。 |

■映像が暗い

| | |
|-----------------------|---|
| ランプの交換時期である。 | ランプの交換時期が近づくと、投写映像が暗くなったり投写映像の色合いが悪くなったりします。新しいランプと交換してください。( p.76) |
| [コントラスト]が正しく調整されていない。 | [コントラスト]を調整してください。( p.45) |
| [明るさ]が正しく調整されていない。 | [明るさ]を調整してください。( p.45) |
| [明るさ切替]が[エコ]に設定されている。 | [明るさ切替]を[ノーマル]に設定してください。( p.96) |

■色合いが違う

| | |
|-----------------------|--|
| ケーブル類が正しく接続されていない。 | 必要なケーブルが確実に接続されているか確認します。 |
| [色温度]が正しく調整されていない。 | [色温度]を調整してください。( p.45) |
| [カラーモード]が正しく選択されていない。 | お使いの環境に合わせて[カラーモード]を選択してください。 ( p.42) |

■音声がスピーカーから出力されない

| | |
|----------------------------|--|
| 音量が[0] (最小)になっている。 | 音量を調整してください。 |
| [音声入力]の設定が正しくない。 | iPodの音声を出力するときは、[iPod]に設定してください。その他の機器の音声を出力するときは、[オート]に設定してください。(▶▶p.100) |
| A/Vミュートになっている。 | A/Vミュートを解除してください。(▶▶p.80) |
| レンズカバーが閉じたままになっている。 | レンズカバーを開けてください。 |
| HDMIケーブルで接続している。 | 接続機器の音声出力をPCMに設定してください。 |
| [マイク入力レベル]が[5] (最大)になっている。 | [マイク入力レベル]の調整値を下げてください。(▶▶p.41) |

iPod 接続時のトラブル

■映像が表示されない、音声が再生されない

| | |
|--------------|--|
| 正しく接続されていない。 | iPodをドックから取り外し、接続し直してください。ケースやカバーは取り外してから接続してください。 |
|--------------|--|

USB メモリーやデジタルカメラ接続時のトラブル

■スライドショーでスライドが切り替わらない

スライドショーの[表示時間設定]を[なし]に設定している。リモコンで1枚ずつスライドを切り替えてください。(▶▶▶p.26、27)

コンピューター接続時のトラブル

■映像が表示されない、または「映像信号が入力されていません。」と表示される

本機やコンピューターの電源をオンして、ケーブルを接続した。電源をオンにして接続を行うと、コンピューターの映像信号を外部に切り替えられない場合があります。

(コンピューターケーブル接続時)

ノート型コンピューターで、映像信号が外部に出力されていない。映像出力を外部に切り替えてください。(▶▶▶コンピューターの取扱説明書)

(コンピューターケーブル接続時)

Windows Media Centerを全画面表示にしている。Windows Media Centerを全画面で表示すると、USBディスプレイで投写できません。縮小画面表示にしてください。

(USBケーブル接続時)

WindowsのDirectX機能を使用するアプリケーションを表示している。WindowsのDirectX機能を使用するアプリケーションは、正しく表示されない場合があります。

(USBケーブル接続時)

コンピューターがスリープ状態になっている。スリープ状態を解除してください。

■映像が乱れる、ノイズが入る、正しく表示されない

| | |
|------------------------------------|--|
| コンピューターからの映像信号に本機が対応していない。 | 本機に対応する信号にコンピューターを合わせてください。 |
| デュアルディスプレイの設定をしている。 | 接続しているコンピューターでデュアルディスプレイの設定をしていると、コンピューター画面の映像が半分くらいしか表示できません。 |
| コンピューターの映像出力が外部と液晶モニターの両方に設定されている。 | 動画が表示されなかったり、黒くつぶれる場合があります。映像出力を外部のみに設定してください。 |

■マウスポインターがちらつく

| | |
|--|---|
| [レイヤードウィンドウの転送]にチェックマークが入っている。 (USBケーブル接続時) | コンピューターで[すべてのプログラム]- [EPSON Projector]- [Epson USB Display]- [Epson USB Display Vx.xxの設定]の順にクリックして、[レイヤードウィンドウの転送]のチェックを外します。 |
|--|---|

■「この信号は本プロジェクターでは受けられません。」と表示される

| | |
|--|---|
| 映像信号の解像度やリフレッシュレートに本機が対応していない。 (コンピューターケーブル接続時) | コンピューターで映像信号の解像度・リフレッシュレートを変更してください。(▶ 対応解像度一覧、p.108) |
|--|---|

ビデオ機器接続時のトラブル

■映像が表示されない、または「映像信号が入力されていません。」と表示される

ビデオ機器で再生を開始していない。

ビデオ機器で再生を開始してから、**Source**ボタンを押してください。

■「この信号は本プロジェクターでは受けられません。」と表示される

[ビデオ信号方式]の設定が、入力映像信号と異なる。

接続している機器の信号に応じて、[ビデオ信号方式]を設定します。(▶▶p.95)

■色合いが違う

[色の濃さ]、[色合い]の設定が適切でない。

[色の濃さ]、[色合い]を調整してください。(▶▶p.45)

[ビデオ信号方式]の設定が、入力映像信号と異なる。

接続している機器の信号に応じて、[ビデオ信号方式]を設定します。(▶▶p.95)

マイク接続時のトラブル

■音声がスピーカーから出力されない

[マイク入力レベル]が[0]になっている。

[マイク入力レベル]を調整してください。(▶▶p.97)

コンデンサーマイクを接続している。

コンデンサーマイクをお使いのときは、[プラグインパワー]を[オン]に設定してください。(▶▶p.100)

本機の電源がオフになっている。

本機の電源がオフのときに、マイクの音声を出力するときは、[待機時マイク]を[オン]に設定してください。(▶▶p.100)

各部の掃除



本体が汚れたり、映像の映りが悪くなったら掃除をしてください。掃除をするときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。



本機のレンズやエアフィルターなどに付着したゴミ・ホコリの除去に可燃性ガスのスプレーを使用しないでください。引火による火災の原因となります。

エアフィルターの掃除

エアフィルターにホコリがたまっていたり、以下のメッセージが表示されたときは、エアフィルターを掃除してください。

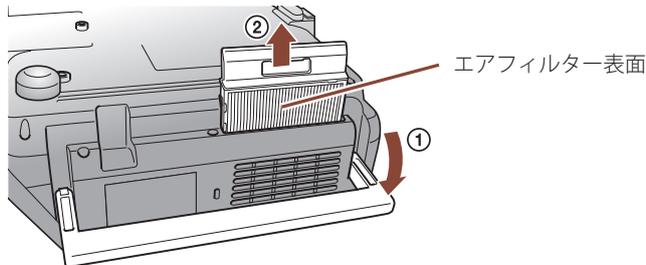
「内部温度が上昇しています。吸排気口付近の障害物を取り除き、エアフィルターの掃除、または交換を行ってください。」

1 本機の電源を切る

本機の電源を切り、「ピッピッ」と終了音が鳴ってから電源ケーブルを外します。

2 エアフィルターカバーを取り外す

本機の底面を上にして、ハンドルを倒します。
エアフィルターカバーをまっすぐ上に引き出します。



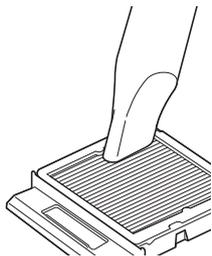
注意

- エアフィルターにホコリがたまると、本機内部の温度が上昇して故障や光学部品の早期劣化の原因となります。約3ヶ月に一度はエアフィルターの掃除を行うことをお勧めします。ホコリの多い環境でお使いの場合は、より短い周期で掃除を行ってください。
- エアフィルターは水洗いできません。洗剤や溶剤も使わないでください。
- 掃除にブラシを使用するときは、毛先の長い柔らかいものを使用し、軽くなでるように掃除をしてください。強くこするとホコリがエアフィルター内部に入り込み、取れなくなります。



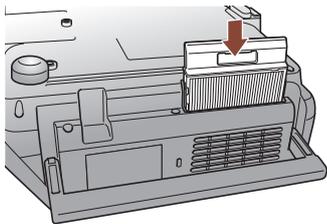
3 掃除機でホコリを吸い取る

表側から吸い取ります。



4 エアフィルターカバーを取り付ける

カチッと音がするまで押し込みます。





本機の掃除

本機の汚れは、柔らかい布で軽くふき取ってください。

汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤に布をひたしてかたくしぼり、軽くふき取ってから乾いた布で仕上げてください。

レンズの掃除

レンズの汚れは、メガネ拭きなどで軽くふき取ってください。

注意

ワックス、ベンジン、シンナーなど揮発性のものは使わないでください。ケースが変質したり、塗料がはげたりすることがあります。

注意

レンズの表面は傷つきやすいので、かたいものでこすったり、たたいたりしないでください。

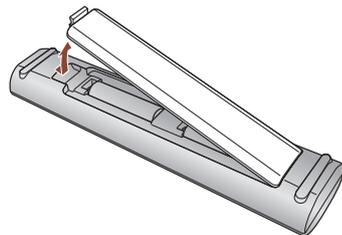
消耗品の交換

リモコンの乾電池の交換

使い続けているうちに、リモコンの反応が遅くなったり、操作できなくなったりしたときは電池の交換時期です。新しい電池と交換してください。交換用の電池は新品の単4型アルカリまたはマンガン乾電池2本を用意してください。単4型アルカリまたはマンガン乾電池以外は使用できません。

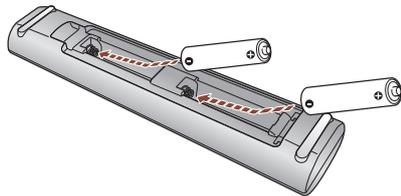
1 電池カバーを取り外す

電池カバーのツメを持ち上げながら、上へ持ち上げます。





2 古い電池を取り外し、新しい電池を入れる

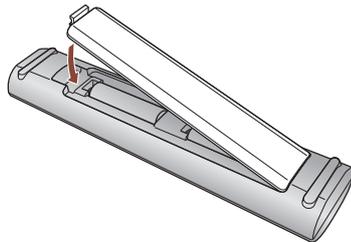


注意

電池ホルダー内の表示を確認し、(+)(-)を正しく入れてください。

3 電池カバーを取り付ける

カチッと音がするまでカバーを押し込みます。



エアフィルターの交換

エアフィルターの交換時期

掃除を行っても交換メッセージが表示されるときは、エアフィルターを交換してください。

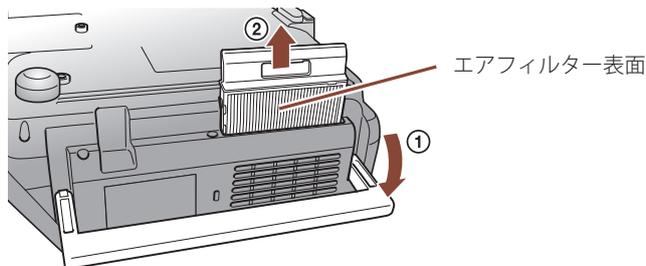
エアフィルターの交換方法

1 本機の電源を切る

本機の電源を切り、「ピッピッ」と終了音が鳴ってから電源ケーブルを外します。

2 エアフィルターカバーを取り外す

本機の底面を上にして、ハンドルを倒します。
エアフィルターカバーをまっすぐ上に引き出します。



TIPS

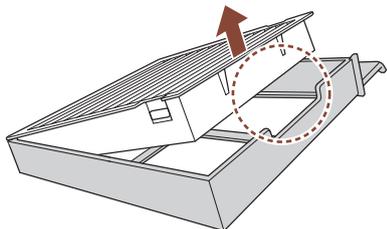
使用済みのエアフィルターは、地域の廃棄ルールに従って廃棄してください。会社等でお使いのときは、それぞれの廃棄ルールに従ってください。

枠部分の材質：ポリプロピレン

フィルター部分の材質：ポリプロピレン

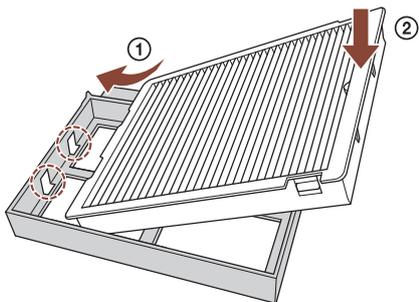
3 エアフィルターを取り出す

下図のように、くぼみに指をかけてエアフィルターを取り外します。



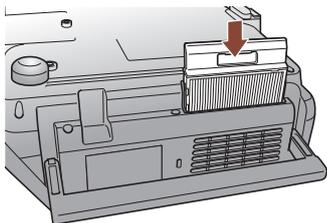
4 新しいエアフィルターをエアフィルターカバーに取り付ける

エアフィルターの突起をカバーの穴に差し込み、しっかり押し込みます。





- 5 エアフィルターカバーを取り付ける
カチッと音がするまで押し込みます。



ランプの交換

ランプの交換時期

次の場合は、ランプを交換してください。

- 以下のメッセージが表示されたとき
「ランプの交換時期です。交換用ランプの情報につきましては取扱販売店にお問い合わせいただくか、www.epson.jpをご覧ください。」
- Lampインジケーターがオレンジ色に点滅したとき

ランプの交換方法

警告

- ランプが点灯しなくなり交換する場合は、ランプが割れている可能性があります。本機を天吊りで使用していてランプ交換を行う場合は、ランプが割れていることを想定し、ランプカバーをそと取り外してください。ランプカバーを開ける際に細かいガラス破片が落ちてくる可能性があります。万一、目や口にガラス破片が入った場合は、直ちに医師の診察を受けてください。
- ランプの分解改造は、絶対にしないでください。分解改造したランプをセットして本機を使用すると、火災・感電・事故の原因となります。

注意

ランプが十分冷えてからランプカバーを外してください。熱でけがの原因となることがあります。ランプが十分冷えるには、電源を切ってから約1時間必要です。

注意

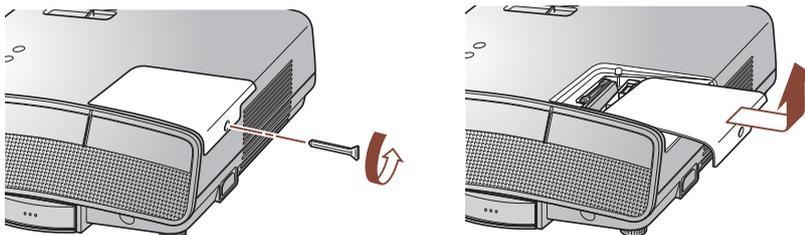
- 初期の明るさや画質を維持するため、使用時間が最短で約3900時間を経過すると、ランプ交換メッセージが表示されます。メッセージの表示時間はカラーモード設定などお使いの状況により変わります。
交換時期を超えて使い続けると、ランプが破裂する可能性が一段と高くなります。ランプ交換のメッセージが表示されたら、まだランプが点灯する状態でも、すみやかに新しいランプと交換してください。
- 個々のランプの特性や使用条件などで、メッセージが表示される前に暗くなったり、点灯しなくなるものもあります。交換用ランプをあらかじめ準備しておくことをお勧めします。

1 電源を切る

本機の電源を切り、「ピッピッ」と終了音が鳴ってから電源ケーブルを外します。

2 ランプカバーを取り外す

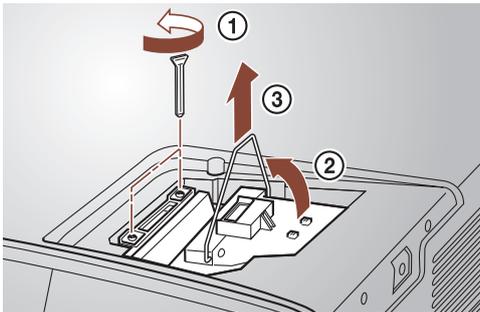
ランプカバーの固定ネジを、交換用ランプに同梱のドライバーでゆるめます。ランプカバーをまっすぐスライドさせて、持ち上げて外します。





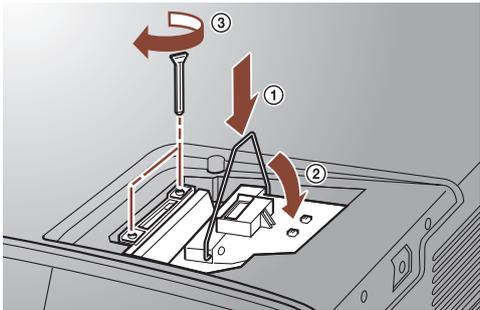
3 古いランプを取り出す

ランプ固定ねじを2本ゆるめ、古いランプをまっすぐ引き抜きます。



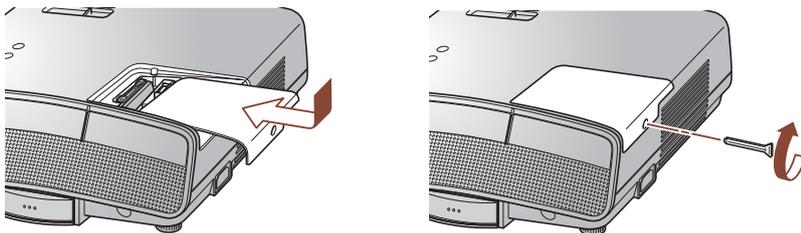
4 新しいランプを取り付ける

向きを合わせて押し込み、ランプ固定ねじ2本を締めます。



5 ランプカバーを取り付ける

ランプカバー取り付け後、固定ネジを締めてください。



ランプ点灯時間の初期化

本機はランプ点灯時間を記憶し、累計が交換時間に達するとメッセージやインジケーターでお知らせします。ランプ交換を実施した後は、初期化メニューでランプ点灯時間の累計を初期化してください。



注意

- ランプやランプカバーは確実に取り付けてください。本機は安全のため取り付けが不十分だと電源が入りません。
- ランプには水銀が含まれています。使用済みのランプは、地域の蛍光管の廃棄ルールに従って廃棄してください。

TIPS

ランプ点灯時間の初期化は、ランプを交換したとき以外は行わないでください。ランプの交換時期が正しく表示されなくなります。



いろいろな使い方

投写映像と音声を一時的に消す（AV ミュート）

投写を一時休止したいときに使います。

AVミュートを実行すると、音声は消音し、投写映像が消えます。接続機器の再生は止まりません。動画や音楽を再生しているときは、接続機器の再生も一時停止してください。



ボタンを押すたびに、AVミュートが実行／解除されます。

TIPS

- レンズカバーを閉じて、映像と音声を消すこともできます。
- AVミュート中の表示画面を変更できません。
(▶ [拡張設定]-[表示設定]-[AVミュート]p.98)
- AVミュート中も、マイクからの音声は出力されます。
- AVミュート中もランプは点灯していますので、ランプ点灯時間にカウントされます。



電源の切り忘れを防ぐために（スリープモード）

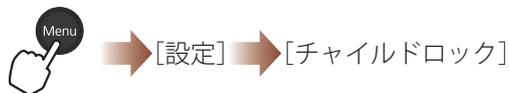
映像や音声信号が入力されていない状態で何も操作をしないと、設定時間後に本機の電源が自動的に切れます。

電源が切れるまでの時間は、[5分]、[10分]、[30分]（初期設定）で設定できます。[オフ]を選んでスリープモードを機能させないようにすることもできます。



お子様が誤って使用しないために（チャイルドロック）

小さなお子様か、誤って電源を入れてレンズをのぞきこむと、事故の原因となります。小さなお子様がいる環境では、[チャイルドロック]を[オン]にしてください。



[チャイルドロック]が[オン]のときは、操作パネルの  ボタンの操作が制限されます。 ボタンを約5秒間押し続けないと、電源は入りません。

TIPS

[ダイレクトパワーオン]を[オン]に設定しているときは、電源プラグをコンセントに接続するだけで投写が始まるので、注意してください。

TIPS

電源オフやリモコンの操作は通常通りに行えます。

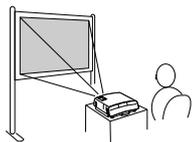


いろいろな投写方法

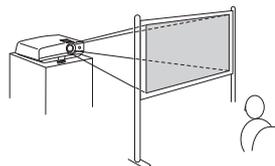
本機には4種類の投写方法があり、設置場所の条件に合わせて選ぶことができます。

(▶ [拡張設定]-[設置モード]p.99)

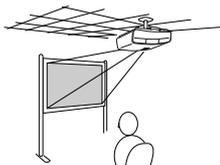
正面から投写する(フロント)



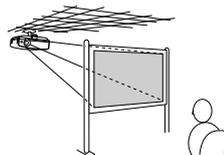
裏側から投写する(リア)



天井から吊り下げて正面から投写する(フロント・天吊り)



天井から吊り下げて裏側から投写する(リア・天吊り)



▶ を約5秒間押し続けると、[フロント]と[フロント・天吊り]、または[リア]と[リア・天吊り]の切り替えができます。

⚠ 警告

- 天井への取り付け(天吊り設置)工事は、特別な技術が必要となります。正しく工事が行われないと、落下によりけがや事故の原因となります。
- 天吊り使用時は、本機のドックにiPodを接続しないでください。落下によりけがや事故の原因となります。
- プロジェクターの天吊り固定部に、ネジゆるみ止め用接着剤・潤滑剤・油などが付着するとケースが割れ、プロジェクターが落下し事故やけがの原因となります。
天吊り設置や天吊り金具の調整に際しては、ネジゆるみ止め用接着剤・潤滑剤・油などを使用しないでください。

ユーザーロゴの登録

投写映像をユーザーロゴとして登録できます。登録したユーザーロゴは、投写開始時や映像信号が入力されていないときの表示画面として使用できます。

(▶ p.98)

ユーザーロゴを登録すると、標準の起動画面は消去されますので、ご注意ください。

1 登録する画像を投写する

2 環境設定メニューで[ユーザーロゴ]を選択し、●ボタンを押す



「現在投写されている映像の一部をユーザーロゴとして使いますか？」が表示されます。「はい」を選択して、●ボタンを押します。

3 表示範囲枠を移動させ、●ボタンを押す

「この映像を使用しますか？」が表示されます。「はい」を選択し、●ボタンを押します。

4 表示倍率を選択し、●ボタンを押す

「この映像を保存しますか？」が表示されます。「はい」を選択してください。登録が終了します。



TIPS

- ユーザーロゴはひとつだけ登録できます。新たにユーザーロゴを登録すると、それまで登録されていたユーザーロゴは消去されます。
- iPodから映像を投写しているときは、ユーザーロゴを登録できません。
- ユーザーロゴとして登録できる画像サイズは、400×300ドットです。
- 入力信号の解像度によっては、ユーザーロゴ登録中は一時的に投写映像サイズが変更されることがあります。
- [ユーザーロゴ保護]が[オン]のときは、ユーザーロゴを登録できません。(▶ 84ページ)

注意

映像を保存している間は、本機や接続している機器を操作しないでください。故障の原因になります。

セキュリティー機能



学校やビジネスの場などで利用いただくときは、セキュリティー機能を使って、利用者を制限したり本機の盗難を防いだりすることがことができます。

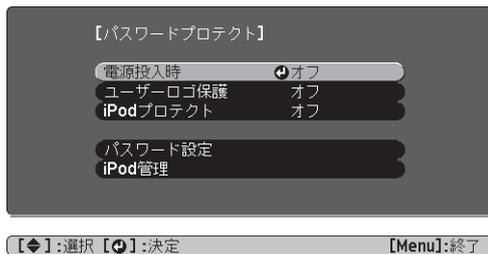
パスワードプロテクト

パスワードプロテクトで利用者を制限することができます。

パスワードプロテクトの各設定は、[パスワードプロテクト]メニューで行います。



5秒押し続ける



パスワードプロテクトには[電源投入時]、[ユーザーロゴ保護]、[iPodプロテクト]があります。

■ 電源投入時:

[オン]にすると、電源プラグをコンセントに差し込んでから投写するときパスワード入力が必要です。

■ ユーザーロゴ保護:

[オン]にすると、ユーザーロゴの変更などができなくなります。[オフ]にするには、パスワード入力が必要です。

■ iPodプロテクト:

[オン]にすると、iPodをパスワード入力の代わりとして使用できます。登録したiPodを接続しておく、[電源投入時]を[オン]にしてもパスワード入力は必要ありません。(▶▶▶p.87)



パスワードを設定する

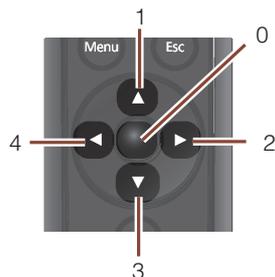
1 [パスワードプロテクト]メニューを表示する(▶▶p.84)

2 [パスワード設定]を選択し、●ボタンを押す

パスワード変更の確認画面が表示されます。「はい」を選択し、●ボタンを押すと、パスワード入力画面が表示されます。

3 パスワードを4桁の数字で入力する

0から4までの数字が入力できます。



入力したパスワードは「* * * *」と表示されます。
4桁目を入力すると、確認画面に切り替わります。

TIPS

お買い上げ時、パスワードは「0000」に設定されています。

注意

- パスワードを忘れてしまったときは、画面に表示されている「問い合わせコード:xxxxx」の番号を控えてプロジェクトインフォメーションセンターにご連絡ください。(▶▶安全にお使いいただくために/サポートとサービスのご案内)
- パスワードに関してお問い合わせいただいた際は、お客様のお名前や連絡先などをお聞きし、お客様から返送いただいた『お客様情報+正式保証書発行カード』と照合しご本人様であることを確認させていただきます。同梱の『お客様情報+正式保証書発行カード』に必要事項を記入して、必ず返送してください。



4 パスワードをもう一度入力する

正しくパスワードが入力されると、「パスワード設定が終了しました。」が表示されます。

間違えてパスワードを入力した場合は、メッセージが表示された後、**3**に戻ります。パスワード入力をやり直してください。

注意

■間違ったパスワードを続けて3回入力した場合は、「プロジェクターの動作を停止します。」メッセージが約5分間表示された後、本機がスタンバイ状態になります。この場合は電源プラグの抜き差しを行い、本機の電源を入れ、パスワード入力をやり直してください。

■間違ったパスワードを続けて30回入力した場合は、「プロジェクターの動作を停止します。各修理窓口へ修理を依頼してください。」メッセージが表示され、パスワード入力ができなくなります。(▲安全にお使いいただくために/サポートとサービスのご案内)



iPodを登録する

[iPodプロテクト]で使用するiPodを、本機に登録します。

1 本機の電源を入れ、iPodを接続する(▶▶p.11)

2 [パスワードプロテクト]メニューを表示する(▶▶p.84)

3 [iPod管理]を選択し、●ボタンを押す

[iPod管理]画面が表示されます。



4 [iPodシリアルナンバー]で空欄を選択し、●ボタンを押す

登録を確認する画面が表示されます。[はい]を選択し、●ボタンを押してください。登録が完了すると、iPodのシリアルナンバーが表示されます。

TIPS

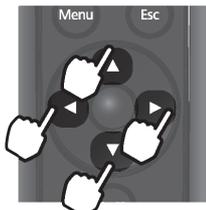
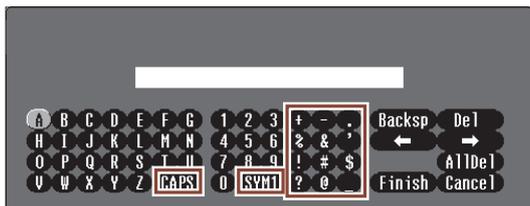
- 本機に登録できるiPodは最大10台です。
- [電源投入時]が[オフ]のときは、[iPodプロテクト]は無効になります。
- お使いのiPodのシリアルナンバー(シリアル番号)は、iTunesに接続して確認できます。



■ ユーザー名の編集

[iPod管理]画面で、編集するユーザー名を選択し、●ボタンを押します。ソフトウェアキーボードが表示されるので、新しいユーザー名を入力します。

[Finish]を選択し、●ボタンを押すと入力が完了します。



ソフトキーの選択



ソフトキーの入力・実行

- ・[CAPS]:アルファベットキーの大文字/小文字が切り替わります。
- ・[SYM1/2]:枠で囲った部分の記号キーが切り替わります。



■登録情報の削除

[iPod管理]画面で、登録情報を削除するiPodのシリアルナンバーを選択し、●ボタンを押します。

メッセージが表示されるので、以下のいずれかを選択し、●ボタンを押します。

[はい]:ユーザー名、シリアルナンバーを削除します。

[iPodのみ]:ユーザー名は残し、シリアルナンバーのみ削除します。

[いいえ]:登録情報の削除を、キャンセルします。

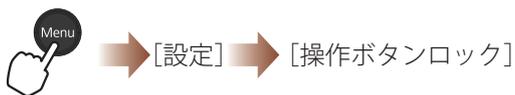
TIPS

すべての登録情報を削除するときは、[iPod管理]画面で[全削除]を選択します。メッセージが表示されたら、[はい]を選択し、●ボタンを押してください。



操作パネルのボタン操作を無効にする（操作ボタンロック）

操作パネルのボタン操作を無効にして、誤操作を防ぐことができます。環境設定メニューの[操作ボタンロック]を[オン]にしてください。



操作パネルのボタンを押すと、以下のメッセージが表示され、操作はできません。
「この操作はロックされています。操作する場合は操作ボタンロックを解除してください。」

TIPS

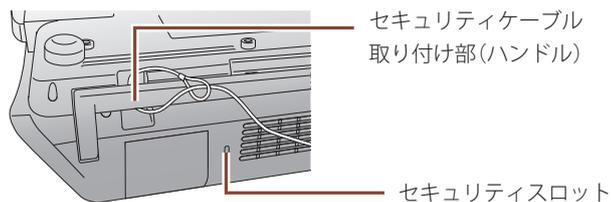
- リモコンを使った操作は通常通り行えます。
- [操作ボタンロック]を[オフ]にすると、操作ボタンロックが解除されます。



盗難防止用ロック

本機には機器そのものを持ち出されないように次の機構があります。

| | |
|---------------------|---|
| セキュリティスロット | Kensington社製のマイクロセーバーセキュリティシステムに対応したセキュリティスロットです。 |
| セキュリティケーブル 取り付け部 | 市販の盗難防止用ワイヤーロックなどを通して、机や柱などに固定できます。 |



TIPS

マイクロセーバーセキュリティシステムの詳細は、Kensington のホームページ<http://www.kensington.com/> でご確認ください。

環境設定メニュー一覧



映像信号や入力ソースなどにより設定できる項目が異なります。

太字の表記は、お買い上げ時の設定です。太字の表記がない項目は、映像信号や入力ソース、お買い上げの地域により設定が異なります。

画質調整メニュー

| 設定項目 | 選択項目 | 説明 |
|--------|-------------------------|--|
| カラーモード | オート | 映像の映り具合を設定します。 |
| | ダイナミック | 使用環境に合わせて、映り具合が自動調整されます。 |
| | リビング※ ¹ | 明るい部屋での使用に適しています。 |
| | リビング※ ¹ | 少し暗い部屋でテレビ番組などを楽しむのに適しています。 |
| | プレゼンテーション※ ² | 明るい部屋でカラーの資料を投写するのに適しています。 |
| | シネマ | 暗い部屋で映画などを楽しむのに適しています。 |
| | ゲーム※ ¹ | 明るい部屋でビデオゲームをするのに適しています。 |
| 明るさ | 黒板※ ² | 黒板(緑色)への投写に適しています。 |
| | -24 ~ 0 ~ 24 | 映像の明るさを調整します。 -24(暗い映像) ~ 24(明るい映像) |
| コントラスト | -24 ~ 0 ~ 24 | 映像の明暗の差を調整します。 -24(映像の明暗差小) ~ 24(映像の明暗差大) |
| | 色の濃さ | -32 ~ 0 ~ 32 |
| 色合い | | -32 ~ 0 ~ 32 |
| | シャープネス | -5 ~ 0 ~ 5 |
| 色温度 | | |
| | 高 | 青みがかった映像になります。 |
| | 中 | |
| | 低 | 赤みを帯びた映像になります。 |



| 設定項目 | 選択項目 | 説明 |
|---------|--------------------|--------------------------------|
| カラー調整 | | 各色の[色相]、[彩度]、[明度]を調整します。 |
| | R(赤) | |
| | G(緑) | |
| | B(青) | |
| | C(シアン) | |
| | M(マゼンタ) Y(イエロー) | |
| オートアイリス | | オートアイリス機能に関する設定をします。 |
| | オン | オートアイリスを有効にします。ランプの光量を自動調整します。 |
| | オフ | オートアイリスを無効にします。 |
| 初期化 | | [画質調整]メニューの設定値を初期化します。 |

※1 [ホームモード]でのみ設定可能

※2 [ビジネスモード]でのみ設定可能

映像メニュー

| 設定項目 | 選択項目 | 説明 |
|-------|------|-----------------------------|
| 入力解像度 | | コンピューターのRGB信号入力時の解像度を設定します。 |
| | オート | 入力信号に合わせて自動設定されます。 |
| | ワイド | ワイド画面のコンピューターに適しています。 |
| | ノーマル | 4:3画面、5:4画面のコンピューターに適しています。 |



| 設定項目 | 選択項目 | 説明 |
|-------------|----------|--|
| プログレッシブ変換 | | プログレッシブ変換(インターレース信号をプログレッシブ信号に変換する機能)に関する設定をします。 |
| | オフ | [プログレッシブ変換]を無効にします。 |
| | ビデオ | [プログレッシブ変換]を有効にします。ビデオ映像に適しています。 |
| | フィルム/オート | [プログレッシブ変換]を有効にします。映画などのフィルム映像に適しています。 |
| ノイズリダクション | | ノイズリダクション(プログレッシブ映像のざらつきを抑える機能)に関する設定をします。 |
| | オフ | [ノイズリダクション]を無効にします。DVDなどノイズの少ない映像を投写するときに選択します。 |
| | NR1 | [ノイズリダクション]を有効にします。* |
| | NR2 | |
| HDMI ビデオレベル | | HDMI接続時の入力信号のビデオレベルを選択します。 |
| | オート | 入力信号に合わせて自動設定されます。 |
| | 通常 | 映像の黒浮きや白飛びが気になるときは、[通常]または[拡張]を選択します。 |
| | 拡張 | |



| 設定項目 | 選択項目 | 説明 |
|----------|----------|---|
| ビデオ信号方式 | | ビデオ入力信号の設定をします。 |
| | オート | 入力信号に合わせて自動設定されます。 |
| | NTSC | |
| | NTSC4.43 | |
| | PAL | |
| | M-PAL | |
| | N-PAL | |
| | PAL60 | |
| SECAM | | |
| アスペクト | | 投写映像のアスペクト比を設定します。 |
| | オート | 入力信号に合わせて自動設定されます。 |
| | ノーマル | 入力した映像のアスペクト比のまま、投写サイズいっぱいになるように投写します。 |
| | 16:9 | 16:9のアスペクト比で投写します。 |
| | ズーム | 入力した映像のアスペクト比のまま、横方向が投写サイズいっぱいになるように投写します。 |
| オーバースキャン | | 映像をトリミングする範囲を設定します。コンポーネント映像の周囲がぼけたり欠けたりするときに設定します。 |
| | オート | 入力信号に合わせて自動設定されます。 |
| | オフ | オーバースキャンを無効にします。 |
| | 4% | 映像の周囲を4%トリミングします。 |
| | 8% | 映像の周囲を8%トリミングします。 |
| 初期化 | | [映像]メニューの設定値を初期化します。 |

※ [カラーモード]が[ゲーム]のときは、無効です。



設定メニュー

| 設定項目 | 選択項目 | 説明 |
|-----------|---------------------|---|
| 台形補正 | タテヨコ | 台形ゆがみを補正します。 |
| | タテ補正 (-60 ~ 0 ~ 60) | 上下の台形ゆがみを補正します。 |
| | ヨコ補正 (-60 ~ 0 ~ 60) | 左右の台形ゆがみを補正します。 |
| 自動タテ補正 | | 自動タテ補正機能に関する設定をします。 |
| | オン | [自動タテ補正]を機能させます。上下の台形ゆがみが生じたときに自動補正します。 |
| | オフ | [自動タテ補正]機能を無効にします。 |
| スライド式ヨコ補正 | | ヨコ補正スライダーの操作に関する設定をします。 |
| | オン | ヨコ補正スライダーの操作を有効にします。 |
| | オフ | ヨコ補正スライダーの操作を無効にします。 |
| チャイルドロック | | チャイルドロック機能に関する設定をします。 |
| | オン | [チャイルドロック]を有効にします。操作パネルの Ⓢ ボタンを約5秒間押し続けないと、電源は入りません。 |
| | オフ | [チャイルドロック]を解除します。 |
| 操作ボタンロック | | 操作ボタンロックに関する設定をします。 |
| | オン | [操作ボタンロック]を有効にします。操作パネルのボタン操作はできません。 |
| | オフ | [操作ボタンロック]を解除します。 |
| 明るさ切替 | | ランプの明るさを設定します。 |
| | ノーマル | 通常の明るさで投写します。 |
| | エコ | ランプの明るさを落として投写します。 |



| 設定項目 | 選択項目 | 説明 |
|----------|-------------|--|
| サウンドモード | | 出力音声の音質効果を設定します。 |
| | スタンダード | 標準の音質で音声を出力します。 |
| | ボーカル | 声や台詞が聞き取りやすくなります。 |
| | ミュージック | 低音・高音がクリアになります。 |
| | ムービー | 低音・高音が強調されます。 |
| 音量 | | 音量を調整します。 |
| | 0 ~ 20 ~ 40 | 0(音声を出力しない)~40(最大) |
| マイク入力レベル | | マイクの入力レベルを調整します。 |
| | 0 ~ 3 ~ 5 | 0(マイクの音声を出力しない)~5(最大) |
| ユーザーボタン | | リモコンの User ボタンに割り当てるメニューを設定します。 |
| | 明るさ切替 | |
| | 情報 | |
| | プログレッシブ変換 | |
| | 入力解像度 | |
| | マイク入力レベル | |
| 初期化 | | [設定]メニューの設定値を初期化します。([ユーザーボタン]を除く) |



拡張設定メニュー

| 設定項目 | 選択項目 | 説明 |
|--------------|------|---------------------------------|
| 表示設定 | | 画面表示に関する設定をします。 |
| メッセージ表示 | | メッセージの表示に関する設定をします。 |
| | オン | メッセージを表示します。 |
| | オフ | メッセージを表示しません。 |
| 背景表示 | | 映像信号が入力されていないときの表示画面を設定します。 |
| | 黒 | 画面全体が黒色になります。 |
| | 青 | 画面全体が青色になります。 |
| | ロゴ | 標準の起動画面(またはユーザーロゴ)を表示します。 |
| スタートアップスクリーン | | 電源をオンにしたときの表示画面を設定します。 |
| | オン | 標準の起動画面(またはユーザーロゴ)を表示します。 |
| | オフ | 画面全体が青色になります。 |
| A/Vミュート | | A/Vミュート中の表示画面を設定します。 |
| | 白 | A/Vミュートを実行すると、画面全体が白色に変わっていきます。 |
| | 黒 | 画面全体が黒色になります。 |
| | 青 | 画面全体が青色になります。 |
| | ロゴ | 標準の起動画面(またはユーザーロゴ)を表示します。 |
| 型番表示モード | | 型番を表示する、しないの設定をします。 |
| | オン | 電源をオンにしたときに型番を表示します。 |
| | オフ | 電源をオンにしたときに型番を表示しません。 |
| ユーザーロゴ* | | ユーザーロゴを登録します。 |



| 設定項目 | 選択項目 | 説明 |
|------------|------------|---|
| 設置モード | | 設置条件に合わせて投写方法を設定します。 |
| | フロント | スクリーン正面から投写します。 |
| | フロント・天吊り | 天吊りでスクリーン正面から投写します。 |
| | リア | スクリーン後方から投写します。 |
| | リア・天吊り | 天吊りでスクリーン後方から投写します。 |
| 動作設定 | | 電源や音声などに関する動作の設定をします。 |
| | ダイレクトパワーオン | 電源プラグ挿入時の起動設定をします。 |
| | オン | 電源プラグをコンセントに接続すると、投写を開始します。停電復旧時などにコンセントに電源プラグが差し込まれた状態になっていると本機の電源がオンになりますので、注意してください。 |
| | オフ | 通常操作(Ⓞボタンを押す)で投写を開始します。 |
| スリープモード | | 無信号、無操作のときの動作を設定します。 |
| | オフ | 無信号、無操作で放置しても、電源はオンのままです。 |
| | 5分 | 無信号、無操作で5分間放置すると、自動的に電源がオフになります。 |
| | 10分 | 無信号、無操作で10分間放置すると、自動的に電源がオフになります。 |
| | 30分 | 無信号、無操作で30分間放置すると、自動的に電源がオフになります。 |
| レンズカバータイマー | | レンズカバーを閉じているときの動作を設定します。 |
| | オン | レンズカバーを閉じたまま、約30分経過すると自動的に電源が切れます。 |
| | オフ | レンズカバーを閉じたまま放置しても、電源はオンのままです。 |



| 設定項目 | 選択項目 | 説明 |
|----------|------|--|
| イルミネーション | | インジケーターの点灯に関する設定をします。 |
| | オン | 全インジケーターが必要に応じて点灯します。 |
| | オフ | 投写中  ボタン、  インジケーター、Dockインジケーターは点灯しません。 |
| 高地モード | | 高地で使用するときの動作設定をします。 |
| | オン | 標高約1500m以上で使用するときには[オン]にしてください。 |
| | オフ | |
| 音声入力 | | 音声入力の切り替えをします。 |
| | オート | 投写中の入力ソースの音声が出力されます。 |
| | iPod | iPodの音声が出力されます。(入力ソースがHDMI、USB Displayのときを除く) |
| 待機時マイク | | |
| | オン | 本機がオフのときにマイクの音声を出力するときは、[オン]にします。 |
| | オフ | |
| プラグインパワー | | |
| | オン | プラグインパワー対応のマイクを接続しているときは、[オン]にします。 |
| | オフ | |
| 言語 | | 設定画面やメッセージで表示する言語を設定します。 |
| 初期化 | | [拡張設定]メニューの設定値を初期化します。([高地モード]、[言語]を除く) |

※ [ユーザーロゴ保護]が[オン]のときは、[ユーザーロゴ]に関する設定の変更はできません。



情報メニュー(表示のみ)

現在投写している入力ソースにより、表示される項目は異なります。

| 表示項目 | 説明 |
|-----------|--|
| ランプ点灯時間* | |
| ノーマル | [明るさ切替]を[ノーマル]にして使用したときの、ランプの累積点灯時間を表示します。 |
| エコ | [明るさ切替]を[エコ]にして使用したときの、ランプの累積点灯時間を表示します。 |
| 入力ソース | 投写中の入力ソースを表示します。 |
| 入力信号 | 入力信号を表示します。 |
| 入力解像度 | 接続コンピューターの解像度を表示します。 |
| リフレッシュレート | 1秒間に映像を書き換える回数を表示します。 |
| 同期情報 | 入力映像信号の情報を表示します。 |
| ビデオ信号方式 | [ビデオ信号方式]の設定を表示します。 |
| ステータス | 本機に発生した異常についての情報を表示します。 |
| シリアル番号 | 本機のシリアル番号を表示します。 |

* 10時間までは[OH]、11時間以上は1時間単位で表示します。ランプの寿命時間を過ぎると黄色で表示します。



初期化メニュー

設定項目

説明

| 設定項目 | 説明 |
|------------|-----------------|
| 全初期化* | お買い上げ時の設定に戻します。 |
| ランプ点灯時間初期化 | ランプ点灯時間を初期化します。 |

※ [言語]、[ランプ点灯時間]、[ユーザーロゴ]、パスワード設定は初期化されません。



オプション・消耗品一覧

下記のオプション品・消耗品を用意しています。用途に合わせてお買い求めください。これらのオプション品類は2011年7月現在のものです。予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

オプション

携帯スクリーン(50型) ELPSC32

持ち運びに便利なコンパクトスクリーンです。(アスペクト比 4:3)

50型スクリーン ELPSC06

60型スクリーン ELPSC27

80型スクリーン ELPSC28

100型スクリーン ELPSC29

携帯型ロールスクリーンです。(アスペクト比4:3)

53型スクリーン ELPSC30

64型スクリーン ELPSC31

携帯型マグネットスクリーンです。(アスペクト比4:3)

コンピューターケーブル ELPKC02

(ミニD-Sub 15pin/ミニD-Sub 15pin用1.8m)

コンピューターケーブル ELPKC09

(ミニD-Sub 15pin/ミニD-Sub 15pin用 3m)

コンピューターケーブル ELPKC10

(ミニD-Sub 15pin/ミニD-Sub 15pin用 20m)

D端子ケーブル ELPKC22

(ミニD-Sub 15pin/D端子用 3m)

映像機器のD端子と接続するときに使います。



コンポーネントビデオケーブル ELPKC19

(ミニD-Sub 15pin/RCAオス×3用 3m)

コンポーネントビデオを投写するときに使います。

書画カメラ ELPDC06/ELPDC11

書籍やOHP原稿、スライドを投写するときなどに使います。

パイプ450(450mm)* ELPFP13

パイプ700(700mm)* ELPFP14

高天井および化粧天井に取り付けるときに使います。

天吊り金具* ELPMB23

本機を天井に取り付けるときに使います。

消耗品

交換用ランプ ELPLP67

使用済みランプと交換します。

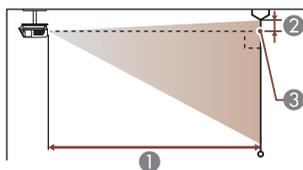
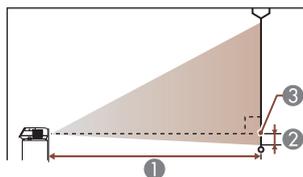
エアフィルター ELPAF37

使用済みエアフィルターと交換します。



投写距離とスクリーンサイズ

次の表を参考にして、スクリーンに映像が最適な大きさに映るように設置してください。値は目安です。



- ① 投写距離
- ② レンズ中心からスクリーン下端
(天吊りの場合はスクリーン上端)までの高さ
- ③ レンズ中心

単位:cm

| 16:10スクリーンサイズ | | ① 最短(ワイド)～最長(テレ) | ② |
|---------------|---------|---------------------|----|
| 35型 | 76x47 | 97 ~ 117 | 4 |
| 40型 | 86x54 | 111 ~ 134 | 5 |
| 60型 | 130x81 | 168 ~ 202 | 7 |
| 80型 | 170x110 | 225 ~ 270 | 10 |
| 100型 | 220x130 | 281 ~ 338 | 12 |
| 120型 | 260x160 | 338～407 | 14 |



| 16:10スクリーンサイズ | | ① 最短(ワイド)～最長(テレ) | ② |
|---------------|---------|---------------------|----|
| 150型 | 320x200 | 424 ~ 509 | 18 |
| 200型 | 430x270 | 566 ~ 680 | 24 |
| 320型 | 690x430 | 907 ~ 1089 | 39 |

単位:cm

| 16:9スクリーンサイズ | | ① 最短(ワイド)～最長(テレ) | ② |
|--------------|---------|---------------------|----|
| 35型 | 77x44 | 99 ~ 120 | 2 |
| 40型 | 89x50 | 114 ~ 137 | 2 |
| 60型 | 130x75 | 172 ~ 208 | 3 |
| 80型 | 180x100 | 231 ~ 278 | 4 |
| 100型 | 220x120 | 289 ~ 348 | 5 |
| 120型 | 270x150 | 348 ~ 418 | 7 |
| 150型 | 330x190 | 435 ~ 523 | 8 |
| 200型 | 440x250 | 582 ~ 699 | 11 |
| 310型 | 690x390 | 903 ~ 1084 | 17 |



単位:cm

| 4:3スクリーンサイズ | | ① 最短(ワイド)～最長(テレ) | ② |
|-------------|---------|---------------------|----|
| 30型 | 61x46 | 94 ~ 113 | 4 |
| 40型 | 81x61 | 126 ~ 152 | 5 |
| 60型 | 120x91 | 190 ~ 229 | 8 |
| 80型 | 160x120 | 255 ~ 306 | 11 |
| 100型 | 200x150 | 319 ~ 383 | 14 |
| 120型 | 240x180 | 383 ~ 461 | 16 |
| 150型 | 300x230 | 480 ~ 577 | 20 |
| 200型 | 410x300 | 641 ~ 770 | 27 |
| 280型 | 570x430 | 898 ~ 1079 | 38 |

対応解像度一覧



コンポーネントビデオ

| 信号 | リフレッシュレート (Hz) | 解像度 (ドット) |
|--------------|----------------|-----------|
| SDTV (480i) | 60 | 720x480 |
| SDTV (576i) | 50 | 720x576 |
| SDTV (480p) | 60 | 720x480 |
| SDTV (576p) | 50 | 720x576 |
| HDTV (720p) | 50/60 | 1280x720 |
| HDTV (1080i) | 50/60 | 1920x1080 |

コンポジットビデオ

| 信号 | リフレッシュレート (Hz) | 解像度 (ドット) |
|------------|----------------|-----------|
| TV (NTSC) | 60 | 720x480 |
| TV (SECAM) | 50 | 720x576 |
| TV (PAL) | 50/60 | 720x576 |



HDMI入力端子からの入力信号

| 信号 | リフレッシュレート (Hz) | 解像度 (ドット) |
|--------------|----------------|-----------|
| VGA | 60 | 640x480 |
| SVGA | 60 | 800x600 |
| XGA | 60 | 1024x768 |
| WXGA | 60 | 1280x800 |
| SXGA | 60 | 1280x960 |
| | 60 | 1280x1024 |
| SXGA+ | 60 | 1400x1050 |
| UXGA | 60 | 1600x1200 |
| SDTV (480i) | 60 | 720x480 |
| SDTV (576i) | 50 | 720x576 |
| SDTV (480p) | 60 | 720x480 |
| SDTV (576p) | 50 | 720x576 |
| HDTV (720p) | 50/60 | 1280x720 |
| HDTV (1080i) | 50/60 | 1920x1080 |
| HDTV (1080p) | 24/30/50/60 | 1920x1080 |



コンピューター映像(アナログRGB)

| 信号 | リフレッシュレート (Hz) | 解像度(ドット) |
|---------|----------------|-----------|
| VGA | 60/72/75/85 | 640x480 |
| SVGA | 56/60/72/75/85 | 800x600 |
| XGA | 60/70/75/85 | 1024x768 |
| WXGA | 60 | 1280x768 |
| | 60 | 1360x768 |
| | 60/75/85 | 1280x800 |
| WXGA+ | 60/75/85 | 1440x900 |
| SXGA | 70/75/85 | 1152x864 |
| | 60/75/85 | 1280x1024 |
| | 60/75/85 | 1280x960 |
| SXGA+ | 60/75 | 1400x1050 |
| WSXGA+* | 60 | 1680x1050 |
| UXGA | 60 | 1600x1200 |
| MAC13" | 67 | 640x480 |
| MAC16" | 75 | 832x624 |
| MAC19" | 75 | 1024x768 |
| | 59 | 1024x768 |
| MAC21" | 75 | 1152x870 |

※ [入力解像度]で[ワイド]を選択しているときに限り対応します。(▶ p.93)

仕様一覧

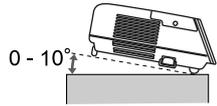


| | | | |
|---------|---|---------------|---|
| 商品名 | MG-850HD | | |
| 外形寸法 | 340(幅)×129(高さ)×292(奥行)mm(ドック収納時、突起部を含む) | | |
| パネルサイズ | 0.59型ワイド | | |
| 表示方式 | ポリシリコンTFTアクティブマトリクス | | |
| 画素数 | 1024,000個(横1280×縦800ドット)×3 | | |
| フォーカス調整 | 手動式 | | |
| ズーム調整 | 光学式(約1:1.2) | | |
| ランプ(光源) | UHEランプ 定格200W 型番ELPLP67 | | |
| 電源 | 100-240V AC±10% 50/60Hz 3.2-1.5A | | |
| 消費電力 | 100-120V | 定格消費電力 | :319W |
| | エリア | 待機時消費電力 | :0.23W |
| 消費電力 | 220-240V | 定格消費電力 | 電源オン時:303W |
| | エリア | 待機時消費電力 | :0.30W |
| 動作高度 | 標高 0m~2286m | | |
| 使用温度範囲 | +5℃~+35℃(結露しないこと) | | |
| 保存温度範囲 | -10℃~+60℃(結露しないこと) | | |
| 質量 | 約3.9kg | | |
| 接続端子 | 入力 | iPod用ドックコネクタ | 1系統 格納式iPodドック |
| | | Audio端子 | 1系統 RCAピンジャック×2 |
| | | Video端子 | 1系統 RCAピンジャック |
| | | Component端子 | 1系統 RCAピンジャック×3 |
| | | PC端子 | 1系統 ミニD-Sub 15pin(メス) |
| | | HDMI端子 | 1系統 HDMI(HDCP対応、音声はPCMにのみ対応) |
| | | マイク入力端子 | 1系統 ステレオミニピンジャック (プラグインパワー対応、モノラル入力) |
| | | USB(TypeA)端子* | 1系統 USBコネクタ(Aタイプ) |
| | | USB(TypeB)端子* | 1系統 USBコネクタ(Bタイプ) |
| | | スピーカー | 最大入力10W×2 定格インピーダンス8Ω |

*USB2.0に対応しています。ただし、USB対応機器すべての動作を保証するものではありません。



傾斜角度

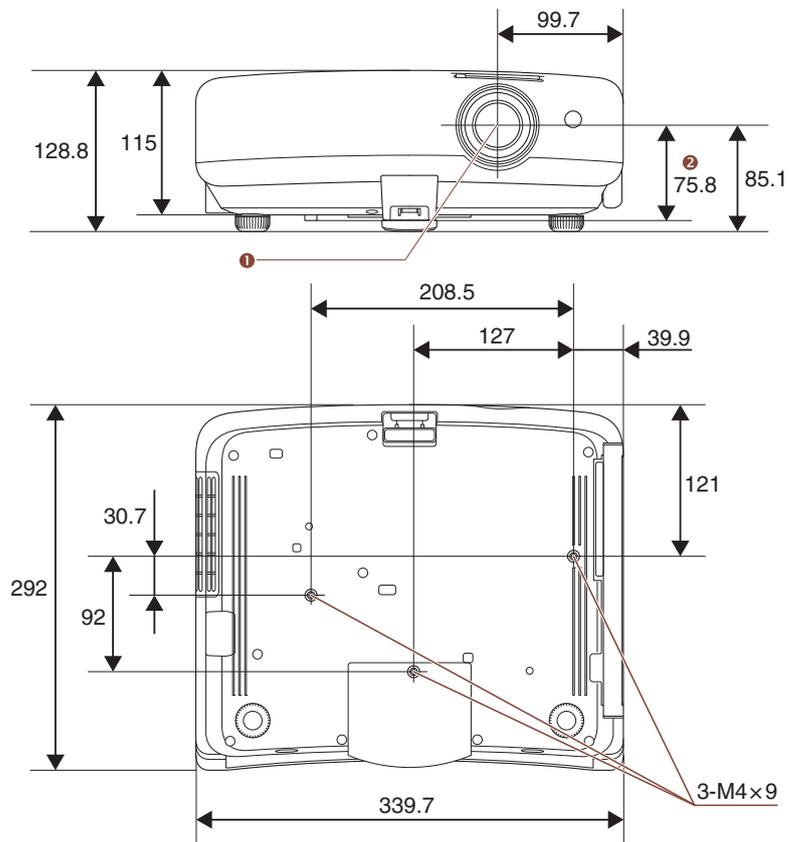


10°以上傾けてお使いになると、故障や事故の原因となります。

外形寸法図



- ① レンズの中心
- ② レンズの中心から天吊固定部
までの寸法



単位:mm

用語解説



本書で使用している用語で、本文中に説明がなかったもの、あるいは難しいものを簡単に説明します。詳細に付いては市販の書籍などを利用してください。

| | |
|------------|--|
| アスペクト比 | 画面の横と縦の比率をいいます。横縦の比率が16:9と横長になっている画面をワイド画面といいます。標準画面のアスペクトは4:3です。 |
| インターレース | 1つの画面を作り出す情報を上から下へひとつ飛ばしに伝送します。1フレームの表示が1ラインおきとなるため、ちらつき(フリッカー)が出やすくなります。 |
| コントラスト | 色の明暗の差のことです。コントラストを強くしたり弱くしたりすることにより、文字や絵がハッキリ見えたり、ソフトに見えたりします。 |
| コンポーネントビデオ | 映像信号を、輝度信号(Y)や青色差信号(CbまたはPb)と赤色差信号(CrまたはPr)に分離して伝送する方式です。 |
| コンポジットビデオ | 映像信号の輝度信号や色信号を、1本のケーブルで伝送する方式です。 |
| プログレッシブ | 1つの画面を作り出す情報を一度で映し出して1フレーム分の映像を表示します。そのため走査線の本数が同じでもインターレースと比べて時間あたりの情報量が2倍になるためちらつきが少ない映像になります。 |



移動に関するご注意

持ち運ぶ際のご注意

以下の点を確認し、ハンドルを持って持ち運んでください。

- 電源をオフにしてから、すべてのケーブルを外してください。
- レンズカバーを閉めてください。
- iPodを取り外し、ドックを収納してください。
- フットを収納してください。

輸送時のご注意

本機内部には、ガラス部品や精密部品を数多く使用しています。輸送の際は、衝撃による故障防止のため、次のように取り扱ってください。

- 運送業者(宅配業者他)にご相談のうえ、本機に衝撃が伝わらないように本機の周囲を保護し、堅固なダンボール箱に入れ、精密機器であることを告げて輸送を依頼してください。
- レンズカバーを閉じた状態で梱包してください。
- ドックを収納した状態で梱包してください。
- インターフェイスカバーを取り付けた状態で梱包してください。

お客様が、輸送の際に発生した故障に関する保証はいっさいできかねますので、ご了承ください。

一般のご注意



ご注意

- (1) 本書の内容の一部、または全部を無断で転載することは固くお断りいたします。
- (2) 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容については万全を期して作成いたしました。万が一不審な点や誤り、お気付きの点がございましたら、ご連絡くださいようお願いいたします。
- (4) 運用した結果の影響につきましては、(3)項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- (5) 本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者(「お問い合わせ先」参照)以外の第三者により、修理、変更されたこと等に起因して生じた損害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- (6) エプソン純正品、およびエプソン品質認定品以外のオプション品または消耗品、交換部品を装着してトラブルが発生した場合には、責任を負いかねますのでご了承ください。
- (7) 本書中のイラストや画面図は実際と異なる場合があります。

使用限定について

本製品を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置・防災防犯装置・各種安全装置など機能・精度などにおいて高い信頼性・安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で当社製品をご使用い

ただようお願いいたします。本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、極めて高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これら用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認のうえ、ご判断ください。

本機を日本国外へ持ち出す場合の注意

電源ケーブルは販売国の電源仕様にに基づき同梱されています。本機を販売国以外でお使いになるときは、事前に使用する国の電源電圧や、コンセントの形状を確認し、その国の規格に適合した電源ケーブルを現地にてお求めください。

瞬低(瞬時電圧低下)基準について

本装置は、落雷などによる電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置などを使用されることをお勧めします。

JIS C 61000-3-2適合品

本装置は、高調波電流規格「JIS C 61000-3-2」に適合しています。



表記について

Microsoft® Windows® 2000 operating system
 Microsoft® Windows® XP operating system
 Microsoft® Windows® Vista operating system
 Microsoft® Windows® 7 operating system

本書中では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、「Windows 2000」、「Windows XP」、「Windows Vista」、「Windows 7」と表記しています。また、Windows 2000、Windows XP、Windows Vista、Windows 7を総称してWindowsと記載することがあります。

Mac OS X 10.5.x
 Mac OS X 10.6.x

本書中では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、「Mac OS X 10.5.x」、「Mac OS X 10.6.x」と表記しています。また、これらを総称する場合は「Mac OS」と表記します。



“Made for iPod,” “Made for iPhone,” and “Made for iPad” mean that an electronic accessory has been designed to connect specifically to iPod, iPhone, or iPad, respectively, and has been certified by the developer to meet Apple performance standards. Apple is not responsible for the operation of this device or its compliance with safety and regulatory standards. Please note that the use of this accessory with iPod, iPhone, or iPad may affect wireless performance.

Made for

- iPod touch (4th generation)
- iPod touch (3rd generation)
- iPod touch (2nd generation)
- iPod touch (1st generation)
- iPod nano (5th generation)
- iPod nano (4th generation)
- iPod nano (3rd generation)

Made for

- iPhone 4
- iPhone 3GS
- iPhone 3G
- iPhone

Made for

- iPad2
- iPad



商標について

iPad, iPhone, iPod, iPod nano, and iPod touch are trademarks of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries.

Apple, iTunes, Mac OSは、Apple Inc.の商標です。

Microsoft, Windows, Windows Vista, PowerPoint, Windows ロゴは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。

HDMIとHigh-Definition Multimedia InterfaceはHDMI

LicensingLLCの商標、または登録商標です。  **HDMI**TM
HIGH DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE

なお、各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。

©SEIKO EPSON CORPORATION 2011. All rights reserved.

索引

数字、アルファベット

A

Audio入力端子 36, 39, 40

B

BGM再生 21

C

Component入力端子 39

H

HDMIケーブル 37, 38

HDMI入力端子 37, 38

I

iPad用補助プレート 12

iPod

再生 16

接続 10

取り外し 15

P

Page UP/Page Down 30

PC入力端子 36

U

USB (Type A) 端子 22

USB (Type B) 端子 30

USBストレージ 22

USBディスプレイ 30

V

Video入力端子 40

かな

あ

明るさ

映像 45

ランプ 48

い

異常表示 57

色合い 45

色温度 45

色の濃さ 45

インジケーター 56

インターフェイス 4

え

エアフィルター

交換 73

清掃 68

映像メニュー 93





| | |
|------------------|------------|
| お | |
| オプション品..... | 103 |
| 音声入力..... | Audio入力端子へ |
| 音量..... | 5, 6 |
| か | |
| 拡張設定メニュー..... | 98 |
| 画質調整メニュー..... | 92 |
| カラーモード..... | 42 |
| 環境設定メニュー..... | 7, 92 |
| け | |
| 警告表示..... | 57 |
| こ | |
| 故障かなと思ったら..... | 56 |
| コントラスト..... | 45 |
| コンピューターケーブル..... | 36 |
| コンピューターの接続..... | 28, 36, 37 |
| コンポーネントケーブル..... | 39 |
| し | |
| シャープネス..... | 45 |
| 仕様一覧..... | 111 |
| 情報メニュー..... | 101 |
| 消耗品..... | 104 |
| 初期化メニュー..... | 102 |
| す | |
| ズームリング..... | 2 |
| スピーカー..... | 3 |
| スライドショー..... | 25 |
| スリープモード..... | 81 |
| せ | |
| 清掃 | |
| 本機..... | 70 |
| レンズ..... | 70 |
| セキュリティ..... | 84 |
| 接続 | |
| iPod..... | 10 |
| コンピューター..... | 28, 36, 37 |
| ビデオ機器..... | 38 |
| 設定メニュー..... | 96 |
| そ | |
| 操作パネル..... | 5 |
| た | |
| 台形補正..... | 54 |
| ち | |
| チャイルドロック..... | 81 |



と

| | |
|-----------|-----|
| 投写距離..... | 105 |
| 盗難防止..... | 91 |

に

| | |
|-----------|-----------|
| 入力端子..... | インターフェイスへ |
|-----------|-----------|

は

| | |
|------------|----|
| パスワード..... | 85 |
|------------|----|

ひ

| | |
|---------------|----|
| ビデオ機器の接続..... | 38 |
| ビデオケーブル..... | 40 |

ふ

| | |
|---------------|---|
| フォーカスリング..... | 2 |
|---------------|---|

ま

| | |
|----------|----|
| マイク..... | 41 |
|----------|----|

ら

| | |
|--------------|----|
| ランプ | |
| 交換..... | 76 |
| 点灯時間初期化..... | 79 |

り

| | |
|-----------|---|
| リモコン..... | 6 |
|-----------|---|